

広報 しろいし

No.561

2006 4

白石市のホームページ <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>



紙から生まれた「生き物」たち ～図書館でおりがみひろばを開催～

2月18日、図書館で「おりがみひろば」が開催され、小学生や一般の方など20名がチューリップやペンギン、パンダなどの折り紙作りに挑戦しました。手や脳の発達に非常に有効で、色彩感覚や創造力、努力する心、集中力を養うといわれている「折り紙」を、今後も大切な教材の一つとして活用し、普及拡大につなげようと開催したものです。

図書館ボランティアの皆さんや職員が優しく指導する中、子どもたちは真剣な表情で折り紙作りに取り組んでいました。

▲2匹のペンギンさん、一緒に遊ぼうよ！

4月号の主な内容

平成18年度市政方針	2
はじまります障害者自立支援法	7
平成18年度予算	8
行政改革を推進していきます	10
介護保険制度が新しくなりました	12
下水道使用料金改定/児童手当拡充のお知らせ	14
第48回全日本こけしコンクール開催のお知らせ	15
まちかどズームイン	16
風間市長コラム「風のささやき」	17
市民文芸・市内イベント情報	18
マイサークル・国際コーナー	19
くらし百科	20
4月のごみ収集日	23
市内施設のイベント情報	24
しろいし・フレッシュマーケットだよりほか	27
各種募集	28
教育のひろば	29
子育て情報	30
健康のひろば	31
お知らせほか	34



▲図書館ボランティアの皆さんも優しく指導！



▲どんな風に作るのかな？



▲2人で一緒に力を合わせて作りました！

平成18年度施政方針

キーワードは「共汗・共学・共生」

市民の皆様と共に手を携えて、次世代に誇りを持って引き継ぐことのできる「こころ豊かなふるさと白石」の実現を目指します。

第359回白石市議会定例会が、2月14日から3月6日までの日程で開催されました。今回の議会では、各種条例の制定や一部改正、平成18年度一般会計および特別会計、水道事業会計の当初予算など計42の議案が原案の通り可決されました。

市議会開会日の2月14日、風間市長から平成18年度を迎えるに当たったの施政方針が表明されましたのでお知らせします。

我が国は、長期的そして継続的に人口が減っていく人口減少社会に突入するとともに、急激に進展している少子高齢社会、そして団塊の世代の退職により労働人口が激減する社会が目前に迫ってきており、世界中のどこもが経験したことのない時代を歩んでいかなければならず、早急な社会保障制度の改革や時代に合った雇用システムの確

立などが求められております。

地方におきましては、三位一体改革による補助金削減により約3兆円の税源移譲が図られるものの、地方への権限移譲が進まない中で、地域の実情に合わせた特色ある地域社会の創出が求められているとともに、市民に一番身近な基礎的自治体としての役割を果たしていかなければなりません。

また、一部ではデフレを脱し回復してきたといわれる景気も、地方ではまだ実感できるものではなく、地方自治体においても地方交付税制度の改革などにより、財政環境はますます厳しい状況になることが考えられます。

こうした状況の中、私が市長に就任して1年3カ月が経ちましたが、この間、地区公民館への指定管理者制度導入などにより、各地区ごとの特色ある地域づくりの芽が確実に育ってきていることを実感しております。

住宅耐震診断助成事業」「スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業」についても継続実施してまいります。

また、地震発生時の人的被害を抑えるため、地元の建築士会白石刈田支部と連携を図りながら「家具転倒防止対策」を支援してまいります。

教育施設の安全対策といたしましては、福岡小学校、深谷小学校、大鷹沢小学校、白石第一小学校、白石中学校の各体育館の耐震補強工事を現在行っており、残る白川小中学校の耐震補強工事につきましては平成18年度中に実施し、市内小中学校すべての耐震補強工事を完了させることで、安心して学べる教育環境の整備を図ってまいります。



▲耐震補強工事を実施する白川小学校（左）と白川中学校（右）

平成15年度で終了した土地分類細部調査事業の成果である土地に関するさまざまな電子地図データをベースとして、平成17年12月に統合型GIS（地理情報システム）が稼働しており、これまでハザードマップの基礎データなどとして活用してまいりましたが、今後も各種行政施策へのさらなる有効活用と電子地図データの公開に向け、GISデータの充実とセキュリティ対策の向上を図ってまいります。

■賑わいと活力のあるまちづくり

次に、賑わいと活力のあるまちづくりを進めるために、地域からの発想および資源を生かした地域づくりを推進するための支援策として、昨年に引き続き「地域コミュニティ育成支援事業（やる気応援事業）」を実施し、地域づくりに取り組む小規模な団体に対し補助金の交付を行うほか、新たに活動用備品の貸し出しを行います。そして、それらの活用団体を「やる気隊名簿」に登録し、各種市民活動に協力する団体などの育成を進めながら、地域コミュニティの醸成を図ってまいります。

また、活力ある活気に満ちた白石を創り上げていくために、生涯学習強化月間にこだわらず「白石市生涯学習フェスティバル事業」を実施し、市民が生涯学習に接する機会を広く設け、「ひらひら」「まちづくり」の推進を



本年も、これら地域の個性を活かし、本市が持っている自然環境、人材、文化・スポーツ施設などの財産を有効に活用しながら、引き続き「共汗・共学・共生」をキーワードに「安全・安心なまちづくり」「賑わいと活力のあるまちづくり」「人にやさしいまちづくり」を柱として、市民の皆様と苦楽を分かち合いながら共に手を携えて、次世代に誇りを持って引き継ぐことのできる「こころ豊かなふるさと白石」の実現に向け全力を尽くしてまいります。

■安全安心なまちづくり

まず初めに、安全安心なまちづくりといたしまして、平成17年度に自治会を単位とした防災地区懇談会を開催し、防災マップを全戸配布しておりますが、今後「自主防災組織育成支援事

図ってまいります。

さらに、利用しやすい市民の生涯学習の場としての図書館を目指し、木曜日の午後7時までの開館時間の延長、図書館ボランティアの受け入れなど、市民との協働による図書館づくりに努めてまいります。

古典芸能伝承の館「碧水園」は、本年開館15周年を迎えます。これを記念して、本市で初めての「薪能」を白石城本丸内において開催いたします。第一部といたしまして、地元能楽愛好者や子ども能楽教室の受講者の発表、第二部といたしまして能楽師による公演を行い、伝統芸能の普及のみならず青少年の健全育成や世代間交流、そして文化の薫り高いまちづくりの推進を図ってまいります。



▲白石城本丸で薪能を開催（写真はイメージ）

業」などにより、各自治会による自主防災の組織づくりを支援してまいりますとともに、災害時に備えた資器材を計画的に備蓄するなど、防災関係機関との防災体制の連携強化を図り、行政・市民・事業所などが一体となった計画的かつ柔軟な災害対策の推進を図ってまいります。

また、災害時に対策本部が設置されることになっている市庁舎につきましては、築30年を経過し老朽化しており、まずことから、災害対策本部としての機能が麻痺し対応に支障を来すことのないように、平成18年度中に耐震化工事を完了する予定になっております。

全国各地で幼児、児童誘拐殺人事件など憂慮すべき事件が発生しておりますことから、不審者情報や災害情報など、行政と市民が素早く情報の共有を図ることにより防犯、防災意識を高め、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、防犯、防災に関連した情報や緊急連絡などを、携帯電話のメール配信サービスを活用してお知らせする「しろいし安心メール」を本格稼働いたします。

住宅などの地震災害予防につきましては、想定される宮城県沖地震に備えるため、平成17年度まで宮城県の補助事業として行っておりました「木造住宅耐震改修工事助成事業」が廃止となることから、平成18年度は本市の独自事業として実施するとともに、「木造

また、本市の生涯スポーツ振興のシンボルとなっており「みやぎ蔵王高原マラソン大会」も、本年第20回を迎えることとなり、記念大会として市民のみならず県内外からもさらに多くの参加者を得るようPRを進め、本大会の一層の充実と拡大普及を図ることで、スポーツによる地域活性化を進めてまいります。

交流人口の拡大や定住人口の増大、中心市街地の活性化対策としましては、昨年12月に「白石市やまびこプラン」を策定し、本市の豊かな自然、歴史、文化などの地域資源をアピールするとともに、空き家・空き店舗情報の提供や田舎暮らし体験募集などを、市のホームページで紹介するUIJター支援情報サービスを開始したところですが、今年度は子育て支援など実際に本市で生活してからの支援策など、きめ細やかな情報を盛り込むことで、支援情報内容の充実を図ってまいりますとともに、田舎体験メニューにつきましては、事業主や宿泊施設などとも連携し「体験」「泊」「食」の一体交流型への転換を進めてまいります。

また、昨年3月に完成いたしました「すまいるひろば」の積極的な活用を図るとともに、地元商店街組合やまちづくり株式会社などのイベント計画を十分検討の上、支援してまいります。経済対策につきましては、本市独自の再就職促進奨励金と中小企業振興資

金融資産限度額2千万円の維持、保証料の全額補給を継続してまいります。

観光面につきましては、宮城県緊急経済産業再生市町村連携事業が平成17年度までの2カ年で一連の事業が終了しましたので、小原・鎌先両温泉郷の新しい観光スポットの紹介も含め、観光PR活動の充実に努め誘客を図ってまいります。

さらに、今後白石城と中心市街地を、沢端川を見ながら市民や観光客が回遊できるよう、歩行者ルートの整備などを検討してまいりたいと考えております。

農業の振興による地域の活性化につきましては、平成18年度から新たな市単独事業として「地域農業いきいき推進事業」を創設し、19年度から実施される品目横断的経営安定対策に対応した認定農業者・集落営農を加速化させる取り組みや、地域の立地条件を活かした特色ある農林業の展開、「地産地消」など、市内すべての地域で意欲を持って取り組もうとする農業者・農業団体を支援してまいります。

生産調整の推進と農家の所得向上を目指す「産地づくり対策」につきましては、現行制度の最終年度に当たりますが、一貫して取り組んでまいりました本市の振興作物である「なたね」「そば」などの作付け面積をさらに拡大するとともに、平成16年度から取り組んでおります「アグリビジネス支援

また、新しい気付きの視点で見たまちづくりに対する意見を施策に活かすため、新しく市民になられた方などを対象に、文化、スポーツ、子育てなどの施設を見学していただき、白石市のさまざまな事業を紹介し理解を深めていただくとともに、行政サービスや施設利用の利便性、また本市にとって不足しているものなどのご意見をいただきながら、改善が必要なものにつきましては積極的に実施してまいりたいと考えております。

昨年度から運行し、市民の皆様から愛称「きゃっするくん」として親しまれている白石市民バスにつきましては、路線や時刻などに地域の意向が反映されたこともあり、16年度の利用者数と比較して約35%の増加となっております。平成18年度は、地域から強い要望のある三本木線の延長運行と新規路線として薬師堂線の本格運行実施など路線を拡充することにより、高齢者をはじめとした市民のより一層の利便性と福祉の向上を図ってまいります。

障害者福祉事業としましては、身体的、精神的の障害種別ごとに分かれていた福祉サービスを一元的なものにする障害者自立支援法の成立により、さまざまなニーズに適したサービスを提供するための基本指針となる、障害者計画および障害福祉計画を策定するとともに、障害福祉サービスの支給決定に際して、中立的かつ公平な決定を行う

事業」によって立ち上げた組織を主体に、白石市農政推進協議会との連携の下、売れる農産物づくりのための各種事業を実施してまいります。

中山間地域等直接支払事業につきましては、耕作放棄地の発生を防止し、国土の保全、水源のかん養、良好な景観形成などの多面的機能を確保する事業を行う8集落に対し、交付金を交付してまいります。

17年度からの継続事業であるせせら

平成18年度事業紹介「地域農業いきいき推進事業」

各集落や農家組合、農業者団体などが、地域の立地条件を活かした特色ある農林業の展開や、「地産地消」など地域農業の活性化をさせる活動に対し補助金を交付して、集落営農の組織化を促進します。

【対象となる事業】

●産地拡大推進型

新たな農林産物の導入・継続、地産地消、グリーンツーリズムを実施し、産地の拡大と地域農業を発展させる事業

●集落環境保全型

集落などが取り組む環境保全事業や有害鳥獣による農作物被害が深刻化している集落などが取り組む被害防止機械などの整備

●集落営農促進型

平成19年度から実施される品目横断的経営安定対策に対応するため、集落営農を促進させる事業

【補助率（50万円を限度）】

●ソフト事業

補助対象事業費の2分の1以内

●ハード事業

補助対象事業費の3分の1以内



▲仙台のデパートでの越河なたね販売風景

ぎの里整備事業につきましては、18年度に園路、舗装、安全柵などを整備し、馬牛沼ため池の野鳥観察ゾーンを完成させる予定であります。

■人にやさしいまちづくり

次に人にやさしいまちづくりといたしまして、白石市独自で実施しております「学校いきいきプラン」を本年度も継続し、教員補助者を採用すること

で、障害を持つ児童生徒に係る特殊教育分野を充実させるとともに、本年は学校図書の本整備にも活用し、子どもたちにやさしい教育環境を創ってまいります。

また、家庭教育のさらなる充実のため、特に、乳幼児期の家庭教育の中で、親子のふれあいや集団での活動例を、市内の施設などを利用しての具体的取り組み例を示した「子どもを育てるヒント集」改訂版を作成し、幼児を持つ保護者などを対象に活用することで、地域での子育て環境の充実に貢献してまいります。

さらに、シリウスに隣接する農業ハウスを活用し、今後とも児童・生徒による農作業体験事業、あるいは親子のふれあい活動を継続していくことで、食農教育、環境教育を推進してまいります。

子育て支援につきましては、次代の社会を担う子どもとその家庭を支援するため「白石市次世代育成支援行動計画」に基づき、保育サービス充実の検討や放課後児童クラブ事業を推進してまいります。また、しろいしファミリー・サポート・センター事業により、市民による子育ての相互援助制度として積極的に活動を推進してまいります。さらに、白石市男女共同参画基本計画「めざそうプラン」に基づいて、引き続き男女共同参画社会の実現を目指してまいります。

ための体制整備に努めてまいります。

また、高齢化率が25%を超えている本市にとりまして、高齢者福祉サービスの充実が市民が安心して生活するための重要な施策であります。4月には介護保険制度が高齢期を可能な限り健康で生き生きと過ごすことができることを目的に、予防重視型システムへ大きく転換し改正されます。本市では、これに伴い地域包括支援センターを設置し、高齢者が抱えるさまざまな相談に総合的に応じてまいります。また、適正なサービスの提供を図り、円滑な事業運営を図ってまいります。

保健事業につきましては、市民の健康寿命の延伸を図るため「白石市健康プラン21」のさらなる推進を図るとともに、低年齢化している生活習慣病を予防するため、学校保健と連携し、特に「正しい食生活」の普及に努めます。

また、一般の介護保険法の改正により65歳以上の健康相談、訪問指導などが老人保健事業から介護保険の地域支援事業に移行することから、介護保険との連携を図りながら有効性のある介護予防事業を推進してまいります。

環境面におきましては、本市の豊かな自然環境を守るため、市民の皆様および事業者の方々の理解と協力をいただき、今後ともごみの減量化とリサイクルを推進するとともに、公衆衛生の向上を目指し、合併浄化槽の普及を図るため設置助成を継続してまいります。

平成18年度事業紹介「南中学校校舎実施設計」

南中学校は、生徒や保護者の皆様の意見を十分に反映させたものとするため、ワークショップを開催しながら設計を進め、平成20年度完成を目指します。

3月5日、南中学校で行われた第2回目のワークショップには、保護者や地域の皆さん約30人が参加。前回のワークショップで出された意見や生徒からの意見などを取り入れた基本設計が提案され、生徒たちにとって使いやすい校舎となるよう検討しました。

今回のワークショップでの意見を反映させた基本設計を基に、本年中に実施設計が作成されることになっています。



▲当日、提案された基本設計案の外観の模型

す。また、福岡長袋地区、深谷地区および市街地の未整備地区の公共下水道事業を継続実施してまいりますと同時に、越河地区におきましては、農業集落排水事業により、処理施設、管路施設整備を進めてまいります。

生ごみ資源化施設「シリウス」につきましては、市内の主な事業所ならびに福岡長袋地区自治会の理解と協力を得て生ごみの処理を進めており、今後とも循環型社会形成の推進に努めてまいります。

場など多面的機能が発揮できる森林の育成に努めてまいります。

情報センター・アテネを中心としたIT化推進につきましては、引き続き基礎パソコン講習会を開催するとともに、より実践的な活用のためのアテネ塾を充実してまいります。また、隣接する図書館との連携を図りながら、DVD視聴コーナーを整備するなどの新たなサービス提供を図ってまいります。

教育・文化施設整備といたしましては、老朽化している南中学校の改築を生徒や保護者の皆様によるワークショップでの意見を十分に反映させ、平成20年度完成を目指し、本年度は実施設計を進めてまいります。

また、博物館建設につきましては、白石市博物館建設構想委員会からの答申を受けたことにより、市民団体も早期建設実現に向けての署名活動やフォーラムを展開するなど、市民参画型の博物館建設が切望されてきておりますことから、**18年度は白石市博物館建設委員会を設置するとともに、行政側としても博物館建設準備室を設置し、白石市の将来を見据えながら博物館建設について多角的に検討してまいりたいと考えております。**

■都市基盤の整備

都市基盤の整備といたしまして、市街地全域を網羅するための第2循環道路となる、都市計画道路「沖の沢郡山線」の開通を目指し、本年度は工事のピークを迎える斎川および谷津川の橋梁下部工ならびにJR東北本線跨線橋下部工の整備を着実に進めてまいります。

地方道路整備事業につきましては、平成16年度から越河五賀地区において「市道原線道路改良事業」を実施しておりますが、本年度は舗装工事を完了させ、越河地区の全線供用開始を目指してまいります。

また、平成18年度から新規補助事業として、斎川地区の「市道原線道路改良事業」に着手し、測量設計、用地買収を実施してまいります。

さらに、前年度から着手している福岡地区「市道上の山線・市道東北線」および大鷹沢地区「市道土符線」の各道路改良事業につきましては、改良および舗装工事の実施により、上の山線・土符線は一部供用を開始し、東北線は全線供用開始を目指してまいります。

農業集落環境の整備につきましては、林道大清水線の改修工事をはじめとして農道・水路などを整備するとともに、ふるさと農道緊急整備事業の採択を受けて実施しております5路線、総延長2、458メートルの早期完成に向けて鋭意努力してまいります。

■第三次行政改革

最後に第三次行政改革の着実な推進でございます。昨年度、行政改革の一環として、指定管理者制度を導入し、地区公民館の運営を住民の皆様で組織した各地区まちづくり協議会などに委託いたしました。また、地元農産物の産直センターの開設や公民館を利用した「子どもの居場所づくり」として、地域全体で子どもたちの安全確保と同時に地域の伝統文化を伝承するなどの特色ある地域づくりが実施され、これらの動きは今後さらに大きくなるものと思われ、地域の活性化に大きな成果を上げてまいります。

本年度は、平成17年3月に総務省か

はじまります 障害者自立支援法

これまで、障害の種類や年齢により受けられる福祉サービスの内容などが決められていましたが、4月からは障害者自立支援法により、どの障害の方も共通のサービスを地域において受けられるようになります。

障害福祉サービスの内容

【4月から開始されるサービス】

- ① 居宅介護（ホームヘルプ）
自宅での入浴や排せつ、食事などの介助
 - ② 行動援護
行動が困難で常に介護が必要な方に、日常生活や行動するときの必要な介助、外出時の移動の補助
 - ③ 児童デイサービス
障害児が施設に通い日常生活の基本的な動作の指導や、集団生活の適応訓練
 - ④ 短期入所（ショートステイ）
介護を行う方が病気などの場合の、短期間の施設へ入所
 - ⑤ 共同生活援助（グループホーム）
地域で共同生活を営む方への住居に関する相談や日常生活上の援助
- 【10月から開始されるサービス】
- ① 重度訪問介護
常に介護が必要な方に、自宅での介助や外出時の補助
 - ② 重度障害者等包括支援
常に介護が必要で介護が必要な程度

が非常に高いと認められた方に、包括的にサービスを提供

- ③ 療護介護
医療が必要で常に介護が必要な方に對する、医療機関での機能訓練や療養上の介護など
- ④ 生活介護
常に介護が必要な方に、施設での介護や創作的活動などを提供
- ⑤ 自立訓練
一定の期間、自立した日常生活などのための必要な訓練の提供
- ⑥ 就労移行支援
就労を希望する方に一定の期間、生産活動や知識や能力の向上のための訓練を提供
- ⑦ 就労継続支援
通常の事業所で働くことが困難な方に、就労の機会や生産活動、知識や能力の向上の訓練などを提供
- ⑦ 共同生活介護（ケアホーム）
共同生活場所での介護
- ⑧ 施設入所支援
施設に入所する方への介護

示された「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」に基づいて、行政改革大綱の見直しを行い、地方公務員全般にわたる定員管理・給与の適正化、地方公共団体における行政の役割の重点化、説明責任の確保などを積極的に推進し、分権型社会システムに対応するための「集中改革プラン」を策定し取り組んでまいります。

以上、平成18年度の主要な施策につきまして概要を述べさせていただきましたが、最後に小原上戸沢の産業廃棄物最終処分場問題につきましては、引き続き関係機関と連携を図りながら、

平成18年度事業紹介 「白石市紹介DVD「(仮称)四季—白石物語」の制作」

白石市の豊かな自然や観光施設、イベントなどの最新の魅力を内外に紹介するDVDを制作し、駅や観光拠点施設・物産展でのリピート上映により観光人口の増加など、観光産業を中心とする地域の活性化を図ります。

また、小中学校などの授業で活用して郷土愛をはぐくむとともに、本市の魅力を短時間で紹介できることで企業誘致などにも活用します。



ホームページなどへの転用が可能なデジタルハイビジョン撮影（録画時間20～25分）※写真はイメージです。

白石市の自然環境と白石市民のみならず、県民の命の源となる水と健康を守るため全力で取り組んでまいります。

急激に進展している少子高齢社会、そしてついに迎えた人口減少社会という大きな時代のうねりの中、誰もが安心して暮らせる地域社会を創るため、市民の皆様とともに人々やさしいまちづくりを基本とし「こころ豊かなふるさと白石」の実現に向け、全力で市政を執行してまいりる所存でありますので、議員の皆様、市民の皆様のおお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

自立支援医療（4月より実施）

これまでの「更生医療」「育成医療」「精神障害者通院医療費公費負担制度」が一つの制度となります。

医療費の定率1割が利用者の負担となりますが、所得に応じて、ある一定金額以上の負担を求めない「月額負担上限」が設定されています。一定の所得がある場合でも、医療上の必要から継続的に相当額の医療費負担が発生する場合に、費用負担を軽減する仕組みがあります。

なお、入院時の食費（標準負担額）は自己負担となります。

●更生医療

18歳以上の身体障害者手帳の交付を受けている方で、身体の障害を除去、軽減して日常生活を容易にするための医療です。

●育成医療

18歳未満の特定の障害を持つ方で、身体の障害を除去、軽減して生活能力を得るための医療です。

●精神障害者通院医療費公費負担制度

精神疾患を有し、通院による精神医療を継続的に要する程度の病状にある方が対象です。精神障害およびその障害によって生じた病態に対して、入院しないで行われる医療です。ただし、対象となる疾病の範囲はこれまでと同じです。

※「育成医療」については、宮城県仙南保健福祉事務所が窓口となります。

☎0224-53-3132

補装具と日常生活用具 （10月より実施）

これまで所得税額に応じた応能負担で給付されてきた補装具と日常生活用具の給付が変更になります。

●補装具費の支給

これまでの現物支給から、補装具費（購入費、修理費）の支給へと大きく変わります。利用者負担についても定率負担となり、1割を利用者が負担することとなります。ただし、所得に応じて一定の負担上限が設定されます。

支給決定は、障害者または障害児の保護者からの申請に基づき、市が行います。

●日常生活用具

・日常生活の利便を図るための用具を給付または貸与します。
・給付決定は、障害者または障害児の保護者からの申請に基づき、市が行います。

・利用者負担は市が決定します。
※サービスを受けるためには、認定などの手続きが必要となります。

サービスを受けたい方は、福祉事務所社会福祉係または自立支援係までお問い合わせください。

また、4月から10月からの二段階でのサービスの開始、公費負担の実施となりますので、お間違えのないようご注意ください。

☎福祉事務所社会福祉係・自立支援係
☎22-1400

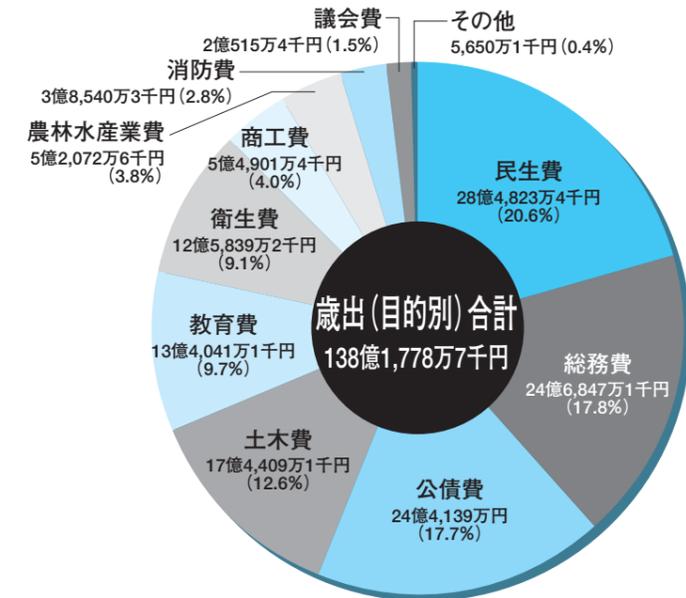
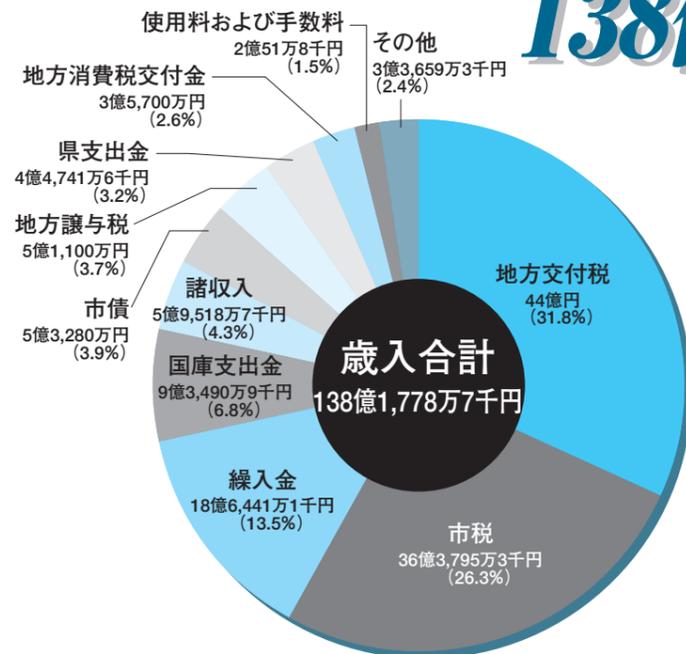
平成18年度一般会計 当初予算は 138億 1,778万円になります

◎財政課 ☎22-1332

平成18年度当初予算が、2月14日から3月6日まで行われた市議会定例会で可決されました。

一般会計当初予算の総額は約138億1,778万円で、前年度当初予算と比較すると0.5% (6,600万円) の減、特別会計は125億5,474万円 (対前年比0.3%の減)、企業会計 (水道事業会計) は12億3,553万円 (対前年比0.9%の減) となります。

一般会計の歳入では、一番大きい割合を占めるのが地方交付税で、次は皆様に納めていただいている市税となっています。依然として続く景気低迷や三位一体改革の影響により財政状況は厳しい局面を迎えていますが、そうした状況の中、事務事業の見直しなど歳出の抑制を図りながら、「こころ豊かなふるさと白石」の実現に向け、必要な事業に重点的に配分したメリハリのある予算を計上しています。



主な新規事業

- 白石市紹介DVD「(仮称)四季白石物語」制作 500万円
四季の移ろいを軸に、歴史、自然や観光・レジャー施設など、白石市の魅力を内外に紹介するDVDを制作します。
- 能等公演事業補助金 (新能公演分) 350万円
古典芸能伝承の館「碧水園」は今年開館15周年を迎えます。これを記念して「新能」を白石城本丸で開催します。
- インターネット公売関係経費 62万円
市税の滞納処分として差し押さえた財産 (自動車などの動産・不動産) について、インターネット公売システムを利用して公売を行います。
- 地域農業いきいき推進事業補助金 200万円
農業者・農業団体を支援するため、産地拡大推進型事業、集落環境保全型事業、集落営農促進型事業に助成します。

総務費

- 市民バス運行管理事業に2,814万円
- IT社会に対応する情報化対策、アテネ (情報センター) の管理運営に 7,923万円
- 国際交流員の設置や国際姉妹都市ハーストビル市との交流など国際交流事業に 1,802万円
- 地域コミュニティ育成支援事業補助金など市民活動推進事業費に 417万円
- スパッシュランド、碧水園、白石城などの管理運営に 1億2,213万円
- ホワイトキューブのイベントや管理運営に 1億7,309万円

民生費

- 重度心身障害者移動サービス利用助成事業や障害者スポーツの利用助成、デイサービス、ホームヘルプサービス事業など身体障害者福祉費に 1億6,972万円
- 知的障害者ホームヘルプサービス

や地域生活、施設訓練などの支援、福祉作業所やまぶき園の運営委託など知的障害者福祉費に 2億6,806万円

- シルバー人材センター運営費補助金、生きがいデイサービス、自立者支援ホームヘルプサービス、ねたきり老人等紙おむつ給付、高齢者無料バス助成、シルバーハウジング生活援助員派遣、外出支援サービス事業など長寿福祉費に 1億85万円
- ふれあいプラザと働く婦人の家の管理運営費、男女共同参画推進事業、ファミリーサポートセンター事業に 9,165万円
- 児童扶養手当給付費に 1億4,580万円
- 児童手当、乳幼児・心身障害児者医療費助成事業、児童ホームヘルプサービス支援事業など児童措置費に 3億円
- 保育園、児童館の管理運営や子育て支援費に 5億5,480万円

- ひこうせん (心身障害児通園施設) の管理運営に 1,326万円

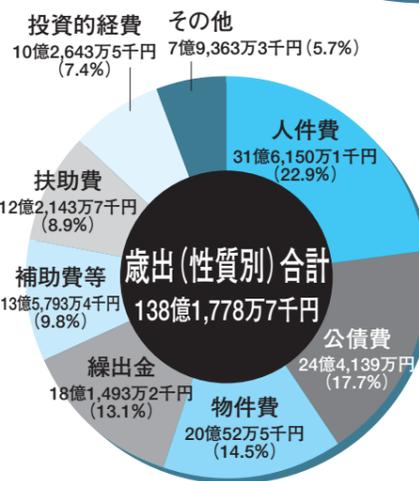
衛生費

- 患者輸送車の運行や在宅当番医の運営委託に 830万円
- 予防接種事業、各種診査、母子保健事業など予防費に 1億8,500万円
- まちをきれいにリサイクル運動報償金、合併処理浄化槽設置補助金、ごみ集積所設置補助金など生活環境保全の経費に 1億1,203万円

- 生ごみ資源化事業所「シリウス」の管理運営に 3,619万円

労働費

- ゴミ収集委託に 6,755万円
- 勤労青少年ホームの管理運営に 2,119万円
- 雇用・失業問題に対処する緊急雇用対策経費に 863万円



農林水産業費

- 市民農園関係費、農業祭の負担金など農業振興費に 790万円
- 馬牛沼ため池駐車場整備などせせらぎの里整備事業に 1,010万円
- 中山間地域等直接支払事業に 1,859万円
- ふるさと農道緊急整備事業として峠沢地区 (越河) ほか4農道の改良に 4,258万円
- 松くい虫防除、造林事業、林道改良事業など林業振興経費に 7,752万円

商工費

- 商店街活性化に対する助成、全日本こけしコンクール負担金、商工

- 金融対策事業など商工業振興費に 4億4,484万円
- 観光協会、春・夏まつりおよび観光振興のための助成など観光費に 2,184万円
- 温麺の館、弥治郎けし村、商家資料館、中心市街地活性化交流広場の管理運営に 1,099万円
- 白石スキー場の維持管理に 1,656万円

土木費

- 市道の改良、舗装、側溝整備など道路橋梁の整備に 2億4,829万円
- 公園の維持管理に 5,827万円
- 沖の沢郡山線街路の整備に 5億1,780万円
- 木造住宅耐震改修工事助成補助金、住宅などの耐震対策や市営住宅の維持管理に 3,880万円

消防費

- 消防団の運営や小型動力ポンプの購入など消防対策経費に 3億7,876万円
- 安心メール配信業務、災害時対応用備品や自主防災組織備品の購入など防災対策経費に 665万円

教育費

- 白川小・中学校耐震補強工事や各小・中学校の補修工事などに 7,439万円

会計名	予算額
国民健康保険	34億5,410万2千円
下水道事業	15億9,247万5千円
地方卸売市場事業	707万8千円
老人保健	45億857万6千円
農業集落排水事業	6億948万6千円
介護保険	23億8,302万9千円

会計名	予算額	
水道事業	収益的収入	9億8,473万2千円
	収益的支出	10億1,491万7千円
	資本的収入	500万円
	資本的支出	2億2,061万4千円

- 南中学校校舎の実施設設計などに 1,870万円
- 小・中学校生徒指導対策、特色ある学校づくりおよび総合的学習事業など教育振興費に 4,281万円
- 外国人による英語指導事業に 1,798万円
- 公民館、図書館、スポーツセンターの管理運営に 1億2,974万円
- きらめき推進事業奨励補助金に 200万円
- 学校給食センターの管理運営に 3億4,724万円

〈用語説明〉

- 一般会計 地方公共団体の行政運営の基本的な経費を計上した会計です。
- 特別会計 特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。
- 企業会計 一般的には、株式会社などの民間企業における会計をいいますが、地方財政上は、地方公営企業法の全部または一部が適用される公営企業の会計です。
- 地方交付税 国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税およびたばこ税のそれぞれ一定の割合の額で、一定の基準により国が交付する税をいいます。地方公共団体の固有財源という性格を持ち、その使途は制限を受けません。
- 目的別分類 予算の款・項の区分を基準とし、行政目的によって分類するものです。
- 性質別分類 予算の節の区分を基準とし、経済的性質によって分類するものです。

行財政改革推進計画(集中改革プラン)の実施プログラム

I 行政ニーズへの的確な対応を可能とする組織の確保

主な取組事項	取組内容	実施年度
行政評価(事務事業評価)の実施	行政の責任分野、経費負担のあり方、行政効率などの観点を検証するために、行政評価(事務事業評価)を導入する。	17年度から 試行
国民健康保険税の納付方法の改善	従来の前年度の国保税額を基に4月に暫定賦課し、総所得金額の確定後の8月に本算定賦課を行う併用方法は、納税者にとって賦課の仕組みが理解しにくく、税額にばらつきが生じやすいことから、暫定賦課を廃止し、本算定賦課とする。 この見直しに伴い、4月から翌年2月までの8期納期を、7月から翌年3月までの9期納期に変更する。	18年度～
下水道事業の企業会計導入	公共下水道・農業集落排水事業の健全化、透明性、説明責任を確保するため、企業会計を導入する。	19年度～
水道事業と下水道事業の組織再編	当面の公共下水道事業および農業集落排水事業の完成時期を勘案しながら、水道事業と下水道事業の再編を行う。	21年度～



▲2月6日に開かれた行政改革懇談会の様子

II 自主性・自立性の高い財政運営の確保を推進

主な取組事項	取組内容	実施年度
市税収納率の向上	平成21年度までに収納率の+1.0%向上(平成16年度収納率一般税86.8%、国民健康保険税66.4%比較)を目指す。なお、平成19年度に見直しを行う。	17年度～
市営住宅使用料収納率の向上	平成21年度までに収納率の+1.0%向上(平成16年度収納率67.0%比較)を目指す。	17年度～
各種団体の負担金・補助金・助成金の縮小・廃止の検討	負担金を伴う団体への新規加入は差し控えるとともに、行政効果の低い各種協議会については脱会などを検討する。また、補助金についても当該団体の運営状況などをつぎに検討し、効果の低いものおよび所期の目的を達成したものは縮小・廃止を検討して実施する。	17年度～
審議会の見直しと委員数の削減	行政事務の遂行上必要な各種の審議会などの付属機関について、法令により設置を義務付けられた機関を除き、設置の必要性や委員の登用を検討し委員構成や選出方法の見直しを行い、平成21年度までに各審議会委員数の15%削減(平成15年度比)を検討・実施する。	17年度～
下水道使用料の見直し	安定した経営基盤を築くため、汚水私費の原則、国の指導・他市町との比較を考慮し、平成17年度に条例改正により使用料の改訂を行い、平成18年度から実施する。また、農業集落排水使用料も公共下水道に準じ実施する。	18年度～
水道料金の見直し	人口減少などによる給水収益の減少や老朽管の更新と合わせ、耐震化などによる財務体質の改善を図るため、平成19年度に平均15%以内の料金改定を行う。	19年度～

III 行政の担うべき役割の重点化についての検討

主な取組事項	取組内容	実施年度
定員適正化計画の策定	平成17年4月1日現在、市職員数391人を基準とし、約5%の削減を行い平成22年4月1日までに、373人以内とする。(職員数計画:平成18年度388人、平成19年度384人、平成20年度387人、平成21年度380人、平成22年度373人)	17年度～
管理職手当の見直し	平成17年度から部長などに支給する管理職手当を削減し継続実施する。 管理職手当の率(平成16年度→平成17年度以降) 部長16%→14% 課長13%→11.5% 出先の長8%→7%	17年度～
出張時の日当の見直し	平成16年度から出張旅費の見直しおよび近隣1市7町への出張時の日当を廃止しているが、平成17年度はさらに廃止の範囲を広げ、公用車利用による全出張および公共交通機関利用による近隣三県(福島、山形、岩手)への出張時の日当を廃止する。	17年度～
市ホームページのリニューアル	総務課広報聴係の業務にホームページの管理を追加し、職員でリニューアルおよび管理体制の検討を行い、ニーズへの対応を図る。	17年度～
職員提案制度の創設	職員提案制度の機会を設け、行政運営への主体的な参画を促し、市民サービスの向上、地域の活性化および行政の効率化を図る。	17年度～
学校給食センター調理業務の民間委託	学校給食センター調理業務の民間委託について、平成17年度で検討、平成18年度から実施する。	18年度～
公の施設の管理のあり方の検討	白石市公の施設への指定管理者制度導入指針および行政評価に基づく活用を推進する。	17年度～

※白石市行財政改革推進計画(集中改革プラン)は、市のホームページでもご覧いただけます。

■改革への取り組み紹介その2(職員提案制度から生まれた新しい事業)

●提案内容の概要

地域から快適な地球環境の保全と環境にやさしいまちづくりに取り組むという目的を達成するため、市民協働の下に行う環境活動の取り組みが必要であると考えました。そこで、誰もができて、しなければならない「ごみの分別・減量」を徹底する事業を提案します。

【各学校におけるごみ分別の学習】

分別の意義を理解し実践するため、集積所の実態調査などを行い、学級便りや市の広報紙などで結果を報告することで、子どもから大人まで市民全体がごみ分別の取り組みを推進するようにします。

【まちづくり協議会リサイクル推進作戦】

地区公民館のストックヤードを公民館の指定管理者であるまちづくり協議会に開放し、資源ごみを収集・売却することで、収入となるようにします。

【市役所内ペットボトルプレスの取り組み】

行政改革を推進していきます

～行財政改革推進計画(集中改革プラン)を策定しました～

☎総務部行政改革推進室 ☎22-1561

集中改革プラン策定の背景と経過

市では、昭和60年度から平成15年度まで、三度にわたり行政改革大綱を策定し、職員の定数削減、事務事業の効率化、民間委託の推進、財政の健全化、IT化の推進など、住民と行政のパートナリシップの下に取り組み、一定の成果を上げてきたところです。

昨年3月、総務省からすべての都道府県、市区町村に「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」が示されました。

その内容は、平成17年度から21年度までの5カ年の行政改革を集中的に実施するために、総務省で示した取り組み項目に基づく計画(集中改革プラン)を平成17年度中に策定するというものです。また、そのプランを住民の皆さんに公表し、実施していくことが定められています。

そこで平成15年度に策定し、実施中であった第三次行政改革について再検証を行い、新しい視点に立った行政改革に取り組みするために、平成17年度以降の具体的な取り組み内容を明示した「白石市行財政改革推進計画(集中改革プラン)」(案)をつくり、住民の代表である白石市行政改革懇談会でご意見をいただき、2月27日に策定しました。この計画の主な取り組み事項について、市民の皆様にお知らせします。

行財政改革推進計画(集中改革プラン)の概要

●基本理念 住民との協働により、地域にふさわしい公共サービスを提供できる仕組みを創ります。

●推進事項 I 行政ニーズへの的確な対応を可能とする組織の確保

- 政策目標に基づく効果的、効率的に事務・事業を処理できる組織の再編を図ります。
- 行政評価を導入し、経費負担のあり方、行政効率化などの検証を行います。

II 自主性・自立性の高い財政運営の確保を推進

- 三位一体の改革や地方分権による社会経済情勢の変化に伴う財政状況が厳しい中、安全で快適に過ごせるまちづくりのために、経費節減合理化や補助金・負担金等の整理合理化などを行い、健全な財政運営に努めます。

III 行政の担うべき役割の重点化についての検討

- 事務・事業の民間委託を推進します。
- 職員の定員適正化計画に基づき、計画的な職員数の抑制を図ります。また、給与の適正化の推進についても総人件費の抑制を推進します。
- 公の施設の管理のあり方について、地域振興および活性化、また、地域の個性を発揮するために検討します。

●計画期間 平成17年度から平成21年度の5年間

●効果目標 平成17年度から平成21年度まで5年間の効果目標総額 8億8,394万2千円



■改革への取り組み紹介その1

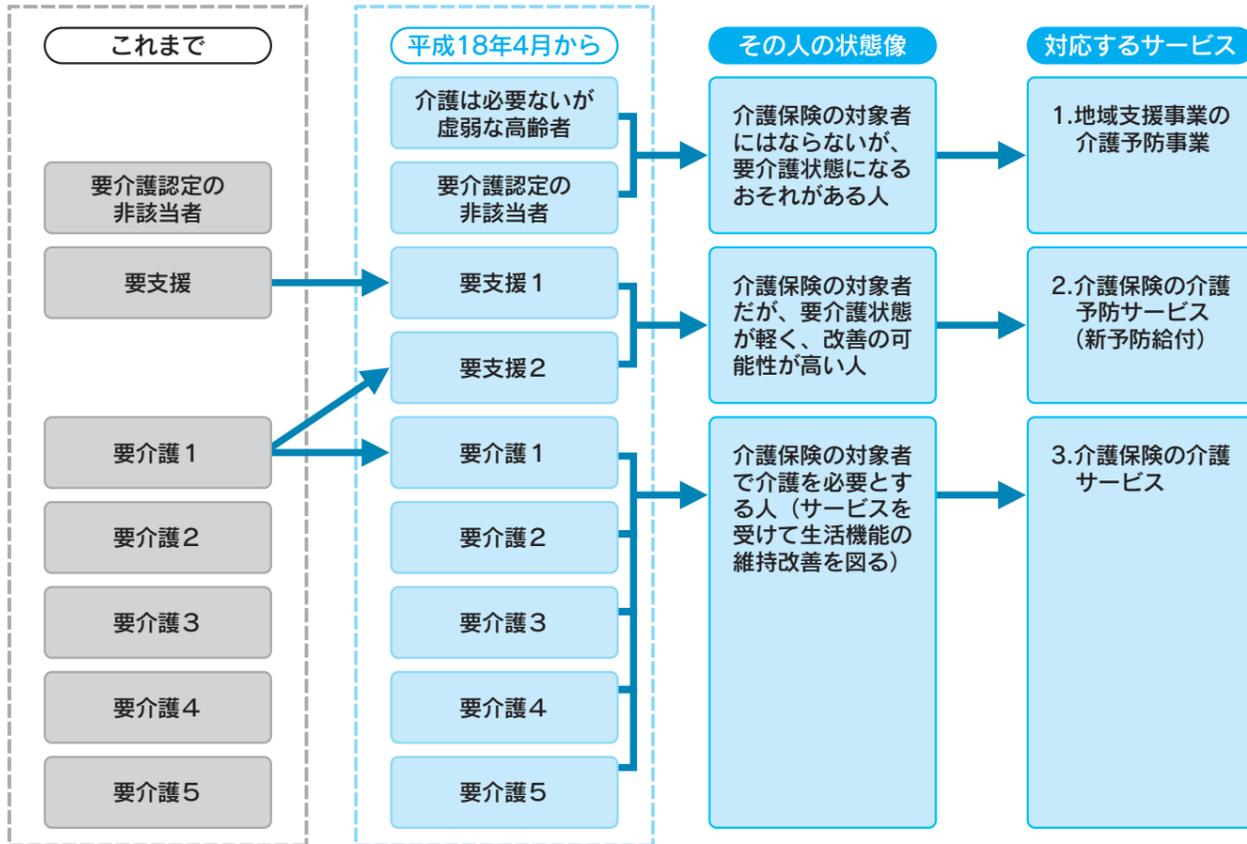
【学校給食センターの民間委託】

4月から学校給食センターの調理業務が民間委託となります。この委託は、集中改革プランにより実施されるもので、よりおいしく豊かな給食を目指し、民間の皆さんの知識や経験、技術を活用するとともに、人件費の削減を目的として実施します。なお、献立作成や食材購入などは、今までどおり教育委員会と学校給食センターが直接責任を持って行います。

平成12年度に始まった介護保険制度は、18年度から新しい枠組みで再スタートすることになりました。要介護状態の区分や保険料率の区分の変更、地域包括支援センターの設置など、新しくなった介護保険制度の主な内容についてお知らせします。

介護保険制度

要介護状態の区分が変わります



その人の状態に合わせたサービスメニューの例

<h3>1. 地域支援事業の介護予防事業</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体づくり教室 ・ 栄養改善教室 ・ 口からの健康教室 ・ 脳活性化教室 ・ もの忘れ相談 ・ 地域包括支援センターの事業 ・ 配食サービス など 	<h3>2. 介護保険の介護予防サービス(新予防給付)</h3> <ul style="list-style-type: none"> ● 居宅系サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防訪問介護 ・ 介護予防訪問入浴介護 ・ 介護予防訪問看護 ・ 介護予防通所介護(デイサービス) ・ 介護予防通所リハビリテーション ・ 介護予防短期入所生活介護(ショートステイ) ・ 介護予防福祉用具貸与/購入 ・ 介護予防住宅改修 ● 地域密着型サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム) ・ 介護予防小規模多機能型居宅介護 など 	<h3>3. 介護保険の介護サービス</h3> <ul style="list-style-type: none"> ● 居宅系サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問介護 ・ 訪問入浴介護 ・ 訪問看護 ・ 通所介護(デイサービス) ・ 通所リハビリテーション ・ 短期入所生活介護(ショートステイ) ・ 福祉用具貸与/購入 ・ 住宅改修 ● 施設系サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護老人福祉施設 ・ 介護老人保健施設 ・ 介護療養型医療施設 ● 地域密着型サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症対応型通所介護 ・ 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) ・ 小規模多機能型居宅介護 など
--	---	--

☎長寿課(福岡蔵本字茶園62-1 総合福祉センター内) ☎22-1361

が新しくなりました



「白石市地域包括支援センター」が介護予防の拠点として新しく誕生します

高齢者をはじめとする市民への総合的な支援を行う「白石市地域包括支援センター」が、4月1日から総合福祉センター内に設置されます。

保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなど、専門スタッフが次の事業を行います。

地域包括支援センターの主な業務

- 介護予防ケアマネジメント事業**
介護予防計画(ケアプラン)の作成など、介護予防を利用する人の相談を受け、事業者や施設などとの連絡調整を行います。
- 総合相談・支援事業**
介護に限らず、高齢者や家族からの相談に応じ、必要なほかの制度の活用や関係機関との連携を図りながら支援を行います。
- 権利擁護事業**
人権や財産を守る権利擁護事業、虐待の早期発見・防止のための援助を行います。
- 包括的ケアマネジメント支援事業**
介護支援専門員(ケアマネジャー)・主治医との連携や、ケアマネジャーへの指導助言などを行います。



☎地域包括支援センター(福岡蔵本字茶園62-1 総合福祉センター内) ☎22-1361

介護保険料も改正されます

平成18年度から平成20年度までの介護保険料

65歳以上の方の介護保険料は、当市の介護保険事業計画とともに3年ごとに見直され、今後3年間の介護事業費(サービス費)の見込額を基に計算されます。

平成18年度からの保険料を試算した結果、当市の保険料基準月額、これまでの2,628円から**3,550円**(922円の増)となりました。

所得段階		保険料額(月額)	保険料額(年額)	対象者
第1段階	基準額×0.5	1,775円	21,300円	・生活保護受給者 ・高齢福祉年金受給者でかつ世帯全員が市町村民税非課税
第2段階	基準額×0.5	1,775円	21,300円	・市町村民税世帯非課税かつ本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下
第3段階	基準額×0.75	2,662円	31,900円	・市町村民税世帯非課税(第1、第2段階該当者を除く)
第4段階	基準額	3,550円	42,600円	・市町村民税本人非課税
第5段階	基準額×1.25	4,437円	53,200円	・市町村民税本人課税(本人の合計所得金額が200万円未満)
第6段階	基準額×1.5	5,325円	63,900円	・市町村民税本人課税(本人の合計所得金額が200万円以上)

税制改正による介護保険料の激変緩和措置について

地方税法の改正により、平成18年度から新たに市民税が課税となる方などについては、18年度と19年度に激変緩和措置が採られます。

詳しくは、市庁舎1階税務課介護保険料係(☎22-1313)までお問い合わせください。



【豪華特典】
 5月3日(祝) 1尺5寸のこけし
 (展示場・即売場一番乗りの方各1名)
 記念品(展示場・即売場先着各50名)
 緑化木(数量限定)
 5月4日(休) 緑化木(数量限定)

- 「コンクール会場」では、伝統・新型・創作などのここでしか見られないこけしが全国から一堂に会します。
- 「地場産品まつり」では、白石市の地場産品が一堂に会します。
- 「こけしの実演販売」では、各系統の工人さんが一堂に会します。その場でこけしを製作し、販売も行います。

第48回実演工人

系統名	氏名	系統名	氏名
津軽系	阿保六知秀	山形作並系	小林清
南部系	煤孫盛造	鳴子系	熊谷正
木地山系	高橋雄司	遠刈田系	小笠原義雄
肘折系	鈴木征一	弥治郎系	佐藤正
蔵王高湯系	梅木修一	土湯系	渡辺鉄男

- 毎年大人気の「こけしの絵付け体験」では、こけしに絵を描いて、自分だけのオリジナルこけしを作ることができます。

第48回全日本こけしコンクール
 ～ほほえみの年輪を重ねて～

入場無料

●開催期間 5月3日～5月5日
 ●会場 9時～17時
 ホワイトキューブ



▲昨年のコンクールでの実演販売の様子

★★ 第8回写真コンクール作品募集! ★★

- 「こけし」を題材とした写真コンクールに応募してみませんか? こけしに関するものであれば何でも可。作品は、コンクール会場に展示されます。
- 応募資格 アマチュアの方
 - サイズ 四つ切り(ワイド四つ切り可)のカラー・白黒写真(継ぎ写真やスライド不可)
 - 応募規定 ①作品は未発表のものに限ります。②応募点数は一人2点まで。③作品の裏側に、題名、氏名、生年月日、住所、職業、電話を記入した応募票を必ず作品ごとに添付してください。④入賞作品の著作権は主催者に帰属します。⑤応募作品は、原則として返却しませんが、返却希望の場合は、返送用切手を同封してください。
 ※応募用紙は商工観光課または白石駅観光案内所に備え付けています。
 - 賞 ①特選1点(賞金・記念品) ②準特選2点(賞金・記念品) ③入賞2点(記念品) ④佳作3点(記念品)
 ※審査結果は4月末日に応募者全員に通知します。
 - 応募期限 4月26日(水)必着

**このほか、イベントがたくさんあります!!
 この機会に、ぜひ会場のホワイトキューブまでお越しください!**

◎全日本こけしコンクール事務局(市庁舎2階商工観光課内) ☎22-1321

下水道使用料金改定のお知らせ

◎都市整備課総務係 ☎22-1325

**◎4月1日から新たに公共下水道を
 使えることになる区域について**

4月1日から下記の区域が公共下水道に接続できることとなります。該当する区域の皆様には、受益者負担金、排水設備工事などの説明会を開催しますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

**平成18年4月1日からの供用開始区域
 (平成17年度に工事を行った区域)**

大平中目字八ツ森脇の一部、福岡長袋字鹿ノ下・字鹿ノ前・字上ノ神明前・字久保・字坂下・字下ノ神明・字柴屋敷・字田子屋敷・字坪家沢裏・字田上・字永坂・字馬場・字沖および字山根の一部、福岡深谷字青木後・字三本松・字地藏堂・字妙見堂および字青木上の一部

※既に公共下水道を使用できる区域にお住まいの方々は、まだ水洗トイレに改造していない方は、すみやかに下水道に切り替えていただきますようお願いいたします。なお、工事の依頼は、白石市公認排水設備等工事業者に直接連絡してください。今後とも、公共下水道事業にご理解とご協力をお願いします。

日ごろより、下水道事業にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。既に広報2、3月号でお知らせした通り、下記表のように下水道使用料が改定になります。5月請求分から下水道使用料が変わりますので、ご注意ください。

- 実施時期 平成18年4月使用分から、適用されます(新使用料の請求は平成18年5月分からです)。

●下水道使用料早見表(抜粋) ※消費税込み

汚水量	使用料	汚水量	使用料	汚水量	使用料
1~10 m ³	1,365円	26m ³	3,727円	42m ³	6,247円
11 m ³	1,506円	27m ³	3,885円	43m ³	6,405円
12 m ³	1,648円	28m ³	4,042円	44m ³	6,562円
13 m ³	1,790円	29m ³	4,200円	45m ³	6,720円
14 m ³	1,932円	30m ³	4,357円	46m ³	6,877円
15 m ³	2,073円	31m ³	4,515円	47m ³	7,035円
16 m ³	2,215円	32m ³	4,672円	48m ³	7,192円
17 m ³	2,357円	33m ³	4,830円	49m ³	7,350円
18 m ³	2,499円	34m ³	4,987円	50m ³	7,507円
19 m ³	2,640円	35m ³	5,145円	60m ³	9,187円
20 m ³	2,782円	36m ³	5,302円	70m ³	10,867円
21 m ³	2,940円	37m ³	5,460円	80m ³	12,547円
22 m ³	3,097円	38m ³	5,617円	100m ³	15,907円
23 m ³	3,255円	39m ³	5,775円	200m ³	32,707円
24 m ³	3,412円	40m ³	5,932円	500m ³	86,257円
25 m ³	3,570円	41m ³	6,090円	1,000m ³	175,507円

平成18年4月1日より、児童手当が拡充されます

◎子ども家庭課 ☎22-1363

【改正の内容】

- ①支給対象年齢がこれまでの小学校3年生(9歳到達後最初の年度末)までから、小学校6年生(12歳到達後の最初の年度末)までに拡大されます。
- ②所得制限が引き上げられます(右記の一覧参照)。

平成18年度児童手当所得限度額		
扶養親族などの数	自営業者(国民年金加入者)	サラリーマン(厚生年金加入者)
0人	460万円	532万円
1人	498万円	570万円
2人	536万円	608万円
3人	574万円	646万円

▲平成18年度児童手当所得限度額(扶養親族などの数が4人以上の場合の限度額は、一人増えるごとに38万円を加算した額です)

児童手当の支給を受けるには?

児童手当は養育者からの申請がないと支給されません。市庁舎1階子ども家庭課窓口(公務員の方は勤務先)で手続きしてください。なお、改正に伴う新規請求は、平成18年9月30日まで受け付けたものに限り、特例的に4月1日(または支給要件に該当した日)にさかのぼって支給されます。

手続きについて

- 現在(平成18年3月まで)児童手当を受給している保護者の方
 - ・0歳から小学校4年生までの児童のみのときは、特別の手続きはありません。
 - ・小学校5・6年生の児童を養育しているときは、増額の申請が必要です(別途通知します)。
 ※なお、毎年6月に現況届の提出が必要です。
- 現在受給していない保護者の方(小学校5・6年生のみの保護者、所得制限により受給していない保護者など)
 - ・新規の認定請求の手続きが必要(下記の必要なものや、所得制限額を参照の上、手続きしてください)。
- 4月2日時点で小学校5~6年生の児童のいる方には別途通知します。

認定請求に必要なもの

- ①印鑑 ②健康保険被保険者証の写し(申請者が厚生年金などの加入者の場合)
 - ③所得証明書(平成17年度・18年度分) ※平成17年、18年の1月1日に白石市に住民登録のあった方は不要です。
 - ④口座番号 ※そのほかの書類が必要となる場合があります。
- 詳しくは、市庁舎1階子ども家庭課(☎22-1363)へお問い合わせください。



創立40周年を記念して!

登別市・白石市文化協会交流会

2月22・23日の両日、姉妹都市の北海道登別市の文化協会の会員22名が当市を訪れ、当市文化協会との芸術文化の交流を行いました。

これは、登別市文化協会創立40周年の記念事業で、22日に行われたレセプションでは、斎川の孫太郎太鼓や白石市文化協会員の舞踊などで一行を歓迎したほか、翌日には碧水園において、詩吟や尺八など、お互いの芸能活動の発表を行い、文化交流で姉妹都市の親交を深めました。



▲登別市文化協会の黒澤さんによる魚拓の実演 (22日レセプション会場にて)

昔ながらの蔵が装いを新たに

「ギャラリーカフェ 蔵楽」がオープン

2月26日、すまいるひろばに隣接する蔵が、装いを新たに「ギャラリーカフェ 蔵楽」としてオープンしました。



この店は、すまいるひろばと連動して中心市街地にぎわいを取り戻そうと、白石まちづくり株式会社が蔵を改装してオープンさせたものです。落ち着いた雰囲気の店内は、イタリア料理を中心としたレストランとなっており、市中心部に誕生した蔵の店は、この日たくさんの人でにぎわいました。

和やかにひな祭りを祝いました

武家屋敷で「ひな祭り」を開催

2月24日から3月3日まで、片倉家中武家屋敷「旧小関家」において毎年恒例の「ひな祭り」が開催され、たくさんの方が足を運びました。



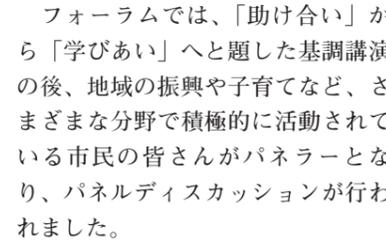
▲篠笛奏者の山谷 和さんによる演奏

期間中、武家屋敷では市内の創作グループなどによるひな祭りにちなんだ作品が展示されたほか、最終日の3月3日には合唱や大正琴・篠笛の演奏、図書館読み聞かせボランティアの皆さんによる「おはなしひろば」などのイベントが行われ、訪れた人を楽しませました。

いきいきと活躍できる地域社会に

人権啓発いきいきフォーラム

3月11日、働く婦人の家において、人権啓発いきいきフォーラムが開催され、多くの市民が参加しました。



参加した皆さんは、人と人が結び合う中で他人を尊重し、いきいきと活躍できる地域社会を実現することの大切さを再認識していました。

姉妹都市交流をきっかけに!

白石中学校が海老名市の中学校と交流体験学習

2月24日、神奈川県海老名市の有馬中学校の3年生約170人が当市を訪れ、白石中学校の3年生約130人と市内11カ所の事業所や施設に分かれて体験学習を行いました。

神奈川県海老名市とは姉妹都市として、さまざまな交流を行っています。この姉妹都市交流がきっかけとなり、学校同士の交流活動へと発展したもので、今回の活動は2回目。第1回目は昨年4月、白石中学校の修学旅行の際に、有馬中学校の生徒の皆さんがガイド役となり鎌倉での学



習見学を行っています。鷹巣の白石和紙工房では、紙すき作業の説明を受けた後、両校合わせて6人の生徒の皆さんが挑戦。厳しい寒さの中での、冷たい水を使った作業に、手を真っ赤にしながら、代わる代わる作業体験を行いました。



また、11カ所中1番の大人数となった弥治郎こけし村でのこけしの制作体験では、両校合わせて約80人が参加。こけしが出来上がるまでの工程を体験し、楽しく白石の伝統産業の素晴らしさを体験しました。

生涯学習に取り組む市民の祭典

中央公民館で第25回公民館まつりを開催

3月10日から12日にかけて、中央公民館で第25回公民館まつりが開催されました。



会場では展示、即売、催事、発表といった部門ごとに、市民が日ごろから各サークルなどで鍛えた腕を披露。11日には元NHKアナウンサーの吉川精一さんによる「涙と笑いの90分 人生いつもありがとう」と題した講演が行われたほか、最終日の12日には歌や琴、ハワイアンダンスなどの23団体による発表が行われ、たくさんの方の市民が足を運びました。

火遊びはしません!!

越河保育園児が地元で火災予防運動を実施

3月7日、越河保育園の園児20名が、春の火災予防週間に合わせ、地元の皆さんに防火に対する意識を高めてもらおうと、火の用心を呼び掛けました。これは、幼年消防クラブを結成している同保育園の恒例行事として、昨年から行われています。

園児たちが拍子木を打ち鳴らしながら、「火の用心、マッチ一本火事のもと!」と元気のいい声で火災予防を呼び掛けると、地元の皆さんも沿道に出て、手を振りながら呼び掛けにこたえていました。



平成18年に入り、異様に火災が多く発生しています。その数は、3月21日現在で8件のほりります。その大半が、火の不始末や不注意など、普段通り気を付ければ防げた事例ばかりが目立った気がしません。本当に「火」は恐ろしいものです。すべてを焼き尽くしてしまっています。物だけでなく、思い出や記録までも…。

風間市長の「虫の十ヶやま」 「義」

子どものころ、近所で火災があり、延焼するのではないかと、燃えさかる炎が家屋に迫ってきました。しかし、我々にはどうしようも無く、ただただオロオロするばかりで、「手も足も出ない」とはこのことかと思われました。その時消防署員と消防団員は、鎮火のため、また、延焼を避けるために果敢に消火活動に努めてくれたこと

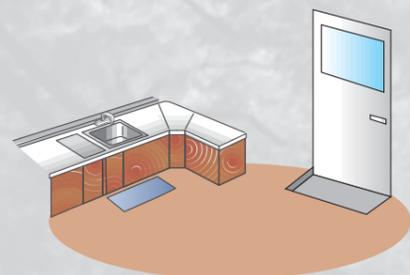
団員は、通常の仕事をもちながら、仙南地域広域行政事務組合・白石消防署や婦人防火クラブなどの関係団体と連携を図り、日夜、防火・防災の啓蒙活動に努めておられます。感謝の一言です。

「義」とは、「道理。条理。物事の理になつたこと。人間の行う

かな?と考えたり…。「消防団」を現代用語の基礎知識で引くと、「地域の安全対策は自然発生的な権利である。水防団、自警団などがそれで、消防団だけが戦前から法定されている。しかし都道府県の管轄だったため、警察や軍(防護団)の協力組織に変容。戦後は

は的確な指示を行いながらも、自らも下働きを行います。また、訓辞のときも、一言一言丁寧に、厳しさの中に優しさを感じられる言い回し。毎回感じ入っています。そして、それを支える両S副団長。素晴らしい人たちの集団です。白石消防団の皆さん、これから

もよろしくお願いします。白石の安全と安心のために! 「火の用心! マッチ一本火事のもと!」我々市民も、火の元注意を忘れずに! 話は変わりますが、台所をなぜ「お勝手」というか分かりますか?



マイサークル

水彩画サークル

180

～一緒に楽しく水彩画の魅力に触れてみませんか～

- 練習日／毎月第2・第4金曜日 10:00～12:00
- 場所／あしたば白石



私たち水彩画サークルは活動を始めてから10数年の歴史あるサークルです。現在会員は10名で、高橋衛先生の指導の下、みんなで熱心に水彩画を描いています。

教室では静物画を基本としていますが、季節の良い春から秋には白石近郊へスケッチに出かけ、大自然を前に全員で伸び伸びと水彩画を楽しんでいます。昨年は長老湖や半田沼など、8回のスケッチ会を行いました。

また、作品発表の舞台としてふれあいプラザやあしたば祭りでの作品展などがあり、水彩画を描く励みになっています。

水彩画を描いてみたいと思っている方は、初心者・経験者を問わず、どなたでも大歓迎ですので、ぜひ一度見学に来てください。

☎あしたば白石 ☎25-5095

市民文芸

応募方法
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

此はわが若き日の着物亡き母が齧煮て糸繰り
つくり呉れしもの 高子うこん
冷たさをこらえて堀りしあさづきまますは酢
味噌にて春を味わう 阿部みさ子
勤めへと急ぐ道端にフキノトウわが顔おのず
とほころびており 鎌田ねい子
耳元のラジオに流るるホフマンの舟うたなつ
かし若き日遠く 岡崎 澄子
亡き姑の採りし薬草物置の隅にからびて風に
音立つ 平間 久子
紙漉きの名残とどめて楮畑地のなかにひつ
そりとあり 鈴木 和江
ろう梅の蕾ひらきてお茶の間の甘き香りに寒
さ忘るる 佐藤 啓子
特別に今年の冬は寒かるとあつたか寝具を孫
が呉れたり 斎藤タカ子
朝まだきまひがしの空見上げればうすすみほ
かし山の端のいろ 佐藤 すみ
沢庵を漬けて義兄弟息等におくり旨しと言わ
るればうれしく思う 八嶋 正子
評 一首目、ご自分の着物はさて置き、娘さ
んのものをつくって下さったのである。工
程の一部を示し、事実の重さと思いを伝える。
二首目、上の句に作者の姿が見え、ゆたか
な食のうたとなっている。
三首目、こみあげてくるうれしさが感じら
れる。作者は花の如く明るい。

俳壇

遠藤 秋 尾 選

寒月や白寿の母の眠る頃 鈴木 民子
薄氷や月に生れて日に消ゆる 大庭 良子
紀元節知らぬ世代となりけり 山下 文
大雪やなかなか駅の近づくかず 山家 弘子
節分の豆につまづく笑いあり 制野 リエ
春めくや遠く近くに水の音 近藤三容子

柳壇

米澤 礼子 選

立春の覗きて春のうすきかな 福原 峯子
雪積り足音までも消して行く 遠藤 忠臣
老木も若木もかほり梅の園 岩松 隆志
女正月温湯の宿老姉妹 高子うこん
焼くもよし鍋もなほよし寒の鯛 水戸 光穂
評 一句目、九十九歳の母は、もうお休みに
なる時刻である。寒の月が明るく照らす夜、
いつまでも長生きしてほしいと、月に祈る娘
であろう。
二句目、薄氷のはかなさを一句にされた俳
句。
三句目、かつて、四大節の一つに紀元節が
あった。それが現代では、建国記念日にあた
る。時代の流れを句に。

リサの国際コーナー International Corner

「白石vsシドニー」の冬
とうとう冬の終わりが来ました。12月は寒くなって、雪もなく、ちょっと嫌でしたが、1月と2月の白石で過ごした冬は、リサの23年の人生の中で最高の冬でした。土曜日の朝、目が覚めてカーテンを開けると、まぶしいくらい青空と前の晩に降った雪で地面が真っ白なときはすごく興奮します。朝ご飯を食べずにすぐに起きて、上に住んでいるALTや友達とスノーボードへ。頭の中は…雪、スノーボード、雪でいっぱいになります。
実はシドニーの冬はつまらない。遊ぶことがない。雪は降らない。でも温かくもない。シドニーから一番近いスキー場は6時間半のドライブ。そうすると二つ大きなスキー場が並んでいます。今年のシーズン料金をインターネットで調べたら、両方とも一日券は91オーストラリアドル(約8,000円)、その上、山は国立公園の中なので、公園に入るための入場料と駐車料で約4,000円もかかります。そのため、オーストラリアの人はパッケージでニュージーランドに行ったり、最近では北海道へのスキーツアーも人気があります。オーストラリアの西部・北部にはスキー場がありません。オーストラリアは山や自然の雪も少ないので、値段が高いのは仕方ないのですが、土地が広いのでゴルフは1,000円からできます。日本は73%が山なので、雪のスタンダードも最高。スキー場は安くて、たくさんある。でも反対に土地は狭いからゴルフは高いですね！
横浜に留学したとき、冬の間は飲み放題、食べ放題ばかり。運動不足のおかげでちょっと「ポチャポチャ」になりました。でも、

今度こそ、東北のすばらしい自然を満喫するため、夜は早く寝ることを心掛けました。時々、ポチャポチャだったときのことを思い出しては、朝の5時半に起きることもできました！もちろんそのことだけではなく、新しい場所を見ることが大好きなリサは、この3カ月間、カナダのロッキーズ、長野県、青森県、岩手県、山形県と福島県でスノーボードをしてきました。もちろん白石スキー場がベストだね (^_^) v!
でも、いつも、いつも面白くありませんでした。12月は腕にヒビが入り、1月はリフト・チェアから落ちたり(高くはなかったのですが、でもドジ)、木にぶつかったり、先週はエリックのカッコイイジャンプのまねをして、足をくじいてしまいました(^^;)。その日の午後はスノーボードができなくて、一人でカレーライスを食べ、寝るしかありませんでした(-_-)。それでもスノーボードは大好き。何回転んでも、すぐ立って、また転ぶ、それでまた立って、そしていつかは必ずマスターしたいと思います。
リサの「perfect winter day」は、一日滑る、昼はチャシューメン、そして最後は温泉!!
シドニーから来た、ビーチと暖かさが大好きなリサ。夢のように楽しかった冬も終わり、寂しくなります。でも、次は春。今度は花見や桜を追いかけます！日本の自然の美しさって最高！

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
3月21日(祝)～5月22日(月)	9:00～16:00	穴戸公幸コレクション展 PART3	弥治郎こけし村	無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	25頁掲載
4月上旬～5月5日(祝)		白石城さくらまつり	白石城本丸・益岡公園	無料	商工観光課 ☎22-1321	
4月15日(土)	10:00～11:30	定期リサイクル教室「ペットボトルで吊り草花鉢を作ろう」	いきいきプラザ	無料・材料持参 ※連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	25頁掲載
4月15日(土)	10:00～14:00	ポーチパークまつり	中町ポーチパーク	入場無料	商工観光課 ☎22-1321	34頁掲載
4月16日(日)	10:00～15:00	碧水園茶会	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	26頁掲載
4月22日(土)	8:30～12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 ※出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	25頁掲載
4月30日(日)	10:30～	第3回春の検断屋敷まつり	検断屋敷	見学無料	小原公民館 ☎29-2031	24頁掲載 ※10:30
5月3日(祝)～5日(祝)	9:00～17:00	第48回全日本こけしコンクール 第13回白石市地場産品まつり	ホワイトキューブ	入場無料	商工観光課 ☎22-1321	15頁掲載 ※9:00
5月3日(祝)		白石市民春まつり	市内中心部	無料	商工観光課 ☎22-1321	※6:00 ※11:00

問は問い合わせ先です

もしものときも：老後の生活も：国民年金は頼りになる

■国民年金学生納付特例制度をご存知ですか？

国民年金は、社会全体で支える世代間扶養の仕組みに基づいてますので、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての方が加入することになっています。もちろん、学生の皆さんも20歳になったら国民年金に加入します。学生のため収入がなく、保険料を納めることができない場合は、「学生納付特例制度」の手続きを行ってください。

●手続きに必要なもの

- ①印鑑（認め印）
- ②年金手帳
- ③学生証または、新学年の在学証明書

※各種学校・専門学校（一年以上の課程）の学生・収入の多い学生の方、また働いていて途中から学生になるなどの場合はご相談ください。

平成17年度の保険料の納め忘れがないか、もう一度確かめください。詳しくは、大河原社会保険事務所または市庁舎1階の市民課国民年金相談係までお問い合わせください。

■平成18年度国民年金保険料は、1カ月13,860円となります

保険料は「口座振替」が便利です。異動の時期です。国民年金の届け出は忘れずに！

大河原社会保険事務所
市民課国民年金相談係
0224-51-3111
022-1312

地域で自主的に心く健康教室・健康相談会の講師・相談医を紹介します！

宮城県保険医協会は、開業保険医を中心とする医師・歯科医師約1,700余名で構成する団体で、県民の健康確保と医療の充実・向上を目指す活動をしています。

協会では町内会、婦人会、老人クラブなどの団体や各種サークルの皆さんが開催する健康教室・健康相談会に講師や相談医を紹介しています。講師料などについては心配なく開催いただけるよう、原則的には協会が負担します。

各団体・サークルで健康教室・健康相談会の開催をご計画の際には、ぜひ当協会・事務局までお問い合わせください。

●問い合わせ・連絡先

〒980-0014
仙台市青葉区本町2-16-3（小西ビル6F）
宮城県保険医協会・事務局
022-265-1667
022-265-0576

春の交通安全県民総ぐるみ運動が始まります！

●実施期間
平成18年4月6日（木）から4月15日（土）まで

●運動の基本
「子どもと高齢者の交通事故防止」
●運動の重点
①自転車の安全利用の推進
②シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶

●市民の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

■「高齢者交通事故防止モデル地区」を指定

市内では、平成15年から平成17年までの3年間で10件の死亡事故が起きており、この中でも特に、65歳以上の高齢者の事故が多発しています。このような状態に歯止めをかけるため、白石警察署では旧町内（26地区）および城南・上久保地区を平成18年における「高齢者交通事故防止モデル地区」に指定し、年間を通じて関係機関、団体が協力して高齢者の交通事故防止対策に積極的に取り組みます。

詳しくは、白石警察署または市庁舎1階の生活環境課までお問い合わせください。

白石警察署 025-2138
生活環境課 022-1314

知っていますか？裁判員制度

裁判員制度は、国民の皆さんが裁判員として、国民の関心の高い重大な刑事事件の裁判に参加し、裁判官と一緒に有罪・無罪や刑の内容を決める制度で、平成21年5月までにスタートします。

裁判員制度が導入されることで、刑事裁判の場に、法律の専門家ではない皆さんの感覚が反映され、その結果、国民の皆さんの司法に対する理解と信頼が深まることが期待されています。

●出張説明会（出張講演）

裁判員制度についての無料説明会を行っています。学校、企業や地域団体など、皆様からの申し込みをお待ちしています。

●広報ビデオの貸し出し

法務省制作の広報ビデオ「裁判員制度」ももしもあなたが選ばれたら」を無料で貸し出しています。パンフレットの配布
裁判員制度について、Q&A形式で分かりやすく掲載したパンフレットを、市役所・公民館・図書館の窓口などで配布していますので、ぜひご覧ください。

仙台地方検察庁 企画調査課
022-222-1448

固定資産縦覧帳簿の縦覧と課税台帳（名寄帳）の縦覧を行います

■固定資産縦覧帳簿の縦覧（無料）

平成18年度の固定資産税に係る土地・家屋の所在、地番、地目、地積、床面積、価格などが登録された「縦覧帳簿」を縦覧します。

●縦覧期間・時間

4月3日（月）～5月31日（水）、午前8時30分～午後5時15分
※土・日、祝日を除きます。

●縦覧できる方

固定資産税の納税者および納税者から委任された方（税額が発生しない方は対象外となります）

●縦覧場所

市庁舎1階税務課固定資産税係

- 課税台帳を閲覧し、所有資産の課税内容を確認できます。
- 閲覧できる方
- ①固定資産の所有者・納税義務者
- ②①の方と同居している親族の方
- ③①の方からの委任状を持参した方
- ④納税管理人
- ⑤法人からの委任状を持参した方
- ⑥貸借権地上権などの権利者の方
- ⑦借地借家人
- ⑧資産の処分権を持つ方
- ※⑥⑦⑧の方は、権利を確認できる書類が必要です。
- 手数料 1件200円（ただし①～⑤の方が、4月3日～5月31日の間に行う閲覧は無料です）

「貸します詐欺」に「ご注意ください」

最近、大手金融機関などを装って、「お金を貸します」といった内容の偽者DM（ダイレクトメール）や携帯メールなどを送りつけ、保証金や保険金名目でお金をだまし取る新手法の詐欺行為が増えています。

このような詐欺行為を「貸します詐欺」といいます。被害に遭わないよう十分ご注意ください。

■だまされたいのために

●第一のポイント 取引関係のないところから突然送られてくる、「お金を貸します」とのダイレクトメール（DM）・携帯メールなどに注意（低金利で、しかも高額を貸し付けるかのような広告に注意してください）。

●第二のポイント 融資をする前に、さまざまな口実でお金を振り込まそうとする手口に注意（保証料、保険料などの名目で必ずお金を要求してきます）。

●第三のポイント 「貸します詐欺」かもしれないと感じたら、送金前に左記までお問い合わせください。

- 「貸します詐欺被害者ホットライン」
03-5320-4775
- 受付時間 平日の午前9時～12時および午後1時～4時30分
- 夜間・休日は、留守番電話の「受け付けダイヤル」になります。

「クリーニング・オフ」の契約解除の手段

Do you know? 知ってる?

待ちに待った春ですね。桜の便りも、もうすぐです。しかし、心浮かれています。いられません。暖かくなると悪質業者も訪問しやすくなり、トラブルが多くなります。

例えば、欲しくもない商品の購入や、断りきれず契約したなどという相談があります。

そのような後悔をしないために、「クリーニング・オフ」という制度があります。この制度を使えば、損害賠償や違約金を支払わずに契約を解除することができます。

■クリーニング・オフができる条件

- ①クリーニング・オフの対象の契約であること
- ②自宅や職場に販売員が来て契約した（訪問販売）、突然の電話セールスで契約した（電話勧誘）、マルチ商法による契約（連鎖販売取引）、エステやパソコン教室など、長期に何かをしてもらい（役員）、それに対してお金を支払い続ける契約（特定継続的役務提供）、内職・モニター商法による契約（業務提携誘引販売取引）などが、クリーニング・オフの対象です。ただし、通信販売は対象外です。

クリーニング・オフの契約解除の手段

①契約した商品やサービスが法律で指定された契約であること

政令で定められた「指定商品」、「指定権利」、「指定役務」であること。ただし、指定商品であっても、化粧品や健康食品などの消耗品は、開封したり、一部を使用したりするとクリーニング・オフができない場合があります。

②書面を受け取った日から、定められた日数以内であること

訪問販売、電話勧誘、特定継続的役務提供は8日以内、連鎖販売取引、業務提携誘引販売取引は20日以内です。しかし、業者から受け取った契約書面に不備があった場合は、その日が過ぎていても可能です。書面にきちんと記載があるか確認しましょう。

また、業者がクリーニング・オフを妨害した場合も、クリーニング・オフ期間が過ぎていても可能な場合があります。

④現金払いの場合、3,000円以上であること

- ③現金払いの場合、3,000円未満はクリーニング・オフはできません。
- ④現金払いの場合、3,000円未満はクリーニング・オフはできません。
- ⑤分らないときは、お気軽に消費生活相談室にご相談ください。

長寿課からのお知らせ

■4月から生きがいデイサービス事業の利用料を見直します
生きがいデイサービス事業では、スパッシュランドしろいしを使用し、入浴、軽スポーツ、レクレーションなどを行っています。利用料の基準となる介護保険制度の改正(食費の個人負担化)などに伴い、4月から利用料を800円とします。今後も活動内容の充実をめざしますので、ご理解とご協力をお願いします。

●利用料(1回)
560円→800円

■4月から在宅老人の方などへの紙おむつの給付額を見直します
国の三位一体改革による影響などにより、4月から紙おむつの給付限度額を次のとおり見直します。

●給付限度額(月額)
①市民税非課税世帯に属する方
8,000円→5,000円
②市民税課税世帯に属する方
4,000円→3,500円

また、従来は申請時に民生委員の「使用証明書」も必要でしたが、4月から不要になります。

■敬老会の招待者年齢を1歳引き上げています
昨年4月の広報でもお知らせしましたが、市では敬老会の招待対象年齢を見直し、従来の75歳以上

春の農作業事故に要注意!

宮城県では毎年10件前後の農業死亡事故が発生しています。例年、3月から5月にかけての農繁期は、一年のうちで最も農業死亡事故が発生する時期です。特に今年は低温で雪が多く、農道の路肩が崩れやすかったり、山沿いでは雪解けが進まず作業が遅れ、焦りから事故を起こすケースも予想されます。「慣れた仕事だから」と油断せず、機械を使う前に点検を行い、道路の崩れがないかどうかを確認しておきましょう。

また、焦り・急ぎは事故のもとです。十分な休憩を入れた余裕のある作業計画を立てて農作業事故を防止しましょう。

◎宮城県産業経済部農業振興課
022-211-2834

労働保険の申告・納付は5月22日までにお願いします

労働保険(労災保険と雇用保険)の保険料は年度当初に概算で申告・納付し、翌年度当初に精算するとともに、新年度の概算保険料の納付を行うこととなっています。平成18年の申告・納付手続きは、4月1日から5月22日までの間に行わなければなりませんので、最寄りの銀行、郵便局、宮城労働局、各労働基準監督署で忘れずに手続きしてください。

なお、各労働基準監督署では雇用保険のみの保険料納付はできませんのでご注意ください。

◎宮城労働局労働保険徴収課
022-299-8842

都市再生街区基本調査の現地調査と測量を実施します

●対象区域 市内DID(人口集中地区)地域
●実施期間 平成18年4月から平成19年3月まで
●内容 公共基準点、官民境界杭などの状況調査および基準点測量
※作業員は国土交通省の発行する身分証明書を携帯しています。

◎国土交通省国土院東北地方測量部
022-295-8611

4月のごみ収集日について (お知らせ)

4月のごみ収集日程は、下記のとおりとなっていますので、ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆4月のごみ収集日予定表 (日付は4月の収集日です)

地区名	越 河 斎 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	4日(火)	3日(月)	7日(金)	6日(木)	7日(金)	3日(月)	5日(水)
びん類 (第2・第5曜日)	11日(火)	10日(月)	14日(金)	13日(木)	14日(金)	10日(月)	12日(水)
缶 (第3・第5曜日)	18日(火)	17日(月)	21日(金)	20日(木)	21日(金)	17日(月)	19日(水)
プラスチック (第3曜日)	18日(火)	17日(月)	21日(金)	20日(木)	21日(金)	17日(月)	19日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	25日(火)	24日(月)	28日(金)	27日(木)	28日(金)	24日(月)	26日(水)
紙 類	火 4・11・ 18・25	月 3・10・ 17・24	金 7・14・ 21・28	木 6・13・ 20・27	金 7・14・ 21・28	月 3・10・ 17・24	水 5・12・ 19・26
もやせるごみ	火・金 4・7・ 11・14・ 18・21・ 25・28	月・木 3・6・10・13・17・20・24・ 27	月・水・木 3・5・6・10・12・ 13・17・19・20・ 24・26・27	火・水・金 4・5・7・ 11・12・14・ 18・19・21・ 25・26・28			

- 不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。
- ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください(収集車が回収する時刻に合わせての搬出や前夜出しはしないでください)。
- びんは、色により3種類(①透明、②茶色、③その他)に分けて、それぞれ資源の袋(赤)に入れて出してください。
- 缶類とプラスチック類は、それぞれに分けて資源の袋(赤)に入れて出してください。

◎スプレー缶や使い捨てガライターのごみの出し方について

- 次のことをきちんと守ってごみ出しをしてください。
- ★スプレー缶などは、①中身を必ず使い切ること。②必ず穴を開けること(風通しの良い所で)。
- ★ガライターは、ガスを使い切ること。

◎プラスチックのさらなる分別のお願い

普段より、ごみの分別にご協力いただき、ありがとうございます。皆様から収集したプラスチックの資源ごみは、仙南リサイクルセンターで処理した後に、固形燃料にするために業者に委託しています。その固形燃料を作る工程において異物が混入し、現在深刻な問題が起きています。

- 問題① プラスチック類の異物を取り除くため、手作業による選別が必要になり、委託費が増加しています。
- 問題② プラスチック類に異物が混入することで、処理機械の損傷が多くなり、維持補修費が増加しています。

委託費や維持補修費は皆さんの税金で負担されています。その負担を押しさえるため、再度ごみの分別・出し方ガイドブックをご覧ください、分別の徹底をお願いします。

- ゴミの分別・出し方ガイドブックは市役所1階生活環境課で配布しています。また、ホームページでもご覧いただけます。
- ホームページのアドレス <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/seikatsu/etc/gomiguide.pdf>

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

- 日時 4月6日(木)、20日(木) 11:00~11:30(時間厳守)
- 場所 健康センター前

〈注意事項〉犬を登録している方は、鑑札(小判形)を持参してください(保健所の職員が来るまで待っていただくことがあります)。猫の場合は、必ず麻袋(土のう袋は不可)など丈夫な袋に入れてください。また、届け出書が必要となりますので印鑑をご持参ください。

◎生活環境課 ☎22-1314

—— 思いやりのある良質で信頼される医療を目指して ——

公立刈田総合病院紹介



◎公立刈田総合病院 ☎25-2145

◎4月から月2回「小児外科外来」をはじめます

4月から毎月第2・4週の水曜日午前中に、東北大学小児外科教室の応援をいただき、「小児外科外来」をはじめます。

小児外科は生まれたての赤ちゃんから15歳以下(中学3年まで)の子どもを診療する一般外科です。心臓、脳神経、形成外科領域の疾患は扱いません。

「子どもは大人のミニチュアではない」小児外科を説明するときによく使われる言葉です。同じ症状でも、子どもに特有の病気があります。子どもの体は大人のように完成したものではなく、あらゆる臓器が発育の途中です。身体機能の調節の仕方も大人とはかなり違ってきます。さらに、成長に伴ってこれらの機能もどんどん変化していきます。特に新生児においては薬の使い方、静脈

路の確保の仕方など、あらゆる面で大人の常識は通用しません。これが小児外科が独立した大きな理由です。

当院外科では、従来2歳以上の鼠径ヘルニア、急性垂炎などの小児の外科的疾患の手術を行っていますし、必要があれば東北大学小児外科、県立こども病院小児外科に小さな患者さんを紹介してきました。小児外科外来がはじまることにより、当院での診察が可能となります。さらに、小児外科で手術を受けたお子さんの術後の定期的診察など、白石、蔵王、七ヶ宿やその周辺の地域の皆様にとって、大きなメリットがあるものと期待しています。

※ご相談、お問い合わせは医療相談室へどうぞ。



4 働く若者をバックアップ ALTA shiroishi(勤労青少年ホーム)

開館時間 13:00~21:00

■平成18年度講座受講生、サークル会員募集(4月7日より受け付け開始)

春です!この機会に新しいこと始めませんか?会社と家の往復だけの毎日にサヨナラしましょう!詳しくは今月号と一緒に配布したチラシをご覧ください。“ALTAはあなたのやる気を応援します!”

○定期講座(10講座)

5月から2月まで開講するので、じっくり学べます。

日本舞踊、書道、茶道、民謡、手編み、着物の着付け、エアロビクス、華道池坊、華道小原流、ギター
※ギターは4月から3月まで

○短期講座

回数は1回から5回程度。忙しい方も気軽に参加できます。

■シルバーアクセサリー製作教室

自分だけのオリジナル「シルバーアクセサリー」を作ってみませんか?完成品は99.9%純銀です!

【第1回】

●日時 4月20日(木)19:00~21:30

「チョーカーまたは携帯ストラップ」

●参加費 1,800円

テキストシートを使って作るので、どなたでもカンタンに作れます。



▲チョーカー(左)または携帯ストラップ(右)

【第2回】

●日時 4月27日(木)19:00~21:30

「はっぱのネックレス」

●参加費 2,500円

生の葉っぱを使って、そのままの形を銀で再現する、ちょっと不思議な作品です。葉っぱは各自で準備。詳しくはお問い合わせください。



5 土・日・祝も開館しています! ふれあいプラザ

ふれあいプラザ事務室

☎22-6025 ㊟22-6027

男女共同参画相談支援センター

☎22-6035 ㊟22-6037

ファミリーサポートセンター ☎・㊟25-5488

開館時間 8:30~17:15

(土・日・祝は10:00~16:00)

■男女共同参画相談支援センター

DV(配偶者間の暴力)、セクハラ、ストーカーで悩んでいませんか?一人で抱え込まずに、一緒に解決方法を探りましょう。電話での相談もできます。

また、自分の心や、生き方、人間関係を見つめたい方へのカウンセリングも行っています。お気軽にご利用ください。

相談は無料、秘密は守ります

専門の相談員による相談は月・水・金の9:00~16:30です(緊急時はこの限りではありません)。

●場所 字本町27

(ふれあいプラザ) ☎22-6035

6 弥治郎こけし村

入村無料

4月の休村日 5・12・19・26日

開村時間 9:00~17:00 ☎26-3993

暖かい季節になりました。ドライブ途中でこけし村に寄っていきませんか?総点数500を超える穴戸コレクションPART3を開催中です。

また、5月3日からホワイトキューブにおいて、第48回全日本こけしコンクールが開催されます。おでかけの際は、ぜひ、こけし村にお越しください。

■穴戸公幸コレクション展PART3

●開催期間 3月21日(火)から5月22日(月)まで

■こけしの絵付けを体験ください

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか?

●絵付け料 600円(木地代含む)

◆あしたば白石(働く婦人の家)

4月の休館日 3・9・17・23・29・30日

☎・㊟25-5095 ☎25-6593

4月の休館日 2・9・16・23・29・30日
☎・㊟25-3720

●講師 アートクレイシルパーインストラクター 郡 亜由子さん
※ご希望の回をお選びください。両方受講することもできます。

※このほか、楽しい短期講座を企画中です。開催日時が決まり次第お知らせします。どうぞご期待ください!

○サークル(5サークル)

ALTAを拠点に活動しています。新サークル結成もOK。

硬式テニス、英会話、バトミントン、ピンポン、写真

○イベント(利用者が主催します)

キャンプ、交流会、バーベキュー、ALTA祭、ボウリング大会などを開催しています。利用者に入会いただくと、楽しいイベントを企画、参加することができますし、新しい仲間をつくることができますよ!

●申し込み方法 来館または電話、Eメールでお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

●電話受付時間 13:00~21:00(日曜、祝日を除く)

●Eメール kinro@city.shiroishi.miyagi.jp

7 いきいきプラザ

4月の休館日 3・10・17・24日

☎22-1635 ㊟22-1636

■定期リサイクル教室(定員10名)

「ペットボトルで吊り草花鉢を作ろう」

●日時 4月15日(土)10:00~11:30

●持参する物 ペットボトル2個・はさみ・カッターナイフ

■フリーマーケット

●日時 4月22日(第4土曜日)
8:30~12:00

■短期リサイクル教室が終了

2月から1か月間の「短期リサイクル教室」が終了しました。参加した皆さんは、この教室でリサイクルの大切さを再認識しました。



8 材木岩公園内「検断屋敷」など

☎そば処小原なごみ茶屋 ☎29-2760

見学無料 ○開館時間 9:00~16:30

■第3回春の検断屋敷まつり

●日時 4月30日(日)10:30~

●内容 和太鼓・大正琴の演奏、踊り、歌謡、紙ヒコーキ飛ばし競技、紅白もちつき、お楽しみ抽選会など
※恒例の「鯉のぼりの吹き流し」を行いますので、ご家庭で不要になった鯉のぼりをご寄付ください。

なお、引き取りにお伺いしますので、小原公民館(☎29-2031)に4月20日(木)までご連絡ください。

■山菜の販売

●日時 4月30日(日)~5月5日(祝)
10:00~15:00

4月の休館日 3・7(館内整理日)・10・17・24・29日
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/
開館時間 火・水・金・土曜日 9:00~17:00
☎26-3004 ㊟26-3505 木曜日9:00~19:00・日曜日9:00~16:00

■地元の資料を集めています

図書館では郷土資料室に宮城県内の資料を集め、貸し出しています。地元の貴重な資料をお持ちの方、自分で本を出版された方は、図書館に寄贈くださいますよう、ご協力をお願いします。

古くて多少傷んでいるものでも構いませんので、ぜひお持ちくださいますようお願いいたします。

■配本所から本を借りることができます

地区公民館、ふれあいプラザ、勤労青少年ホーム、老人福祉センターなどに配本を行っています。

2カ月に1度、本の入れ替えをしていますので、借りた本は入れ替えの前の日までに返却してください。

「おはなしひろば」については、子育て情報(30ページ)に掲載しています。

平成18年度 移動図書館車「こまくさ号」住宅地巡回日程

三本木、東大畑、緑ヶ丘県営住宅は、3月の巡回で終了となりました。今までご利用ありがとうございました。

また、小原小学校は、4、8月は巡回を中止としました。小原小学校の日程は、広報5月号に掲載する予定です。

利用者カードをお持ちでない方は、身分証明書(運転免許証または保険証)があればその場で交付を受けられます。

場所	時間	巡回日					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
観音崎住宅	10:00~10:20	11日	9日	13日	11日	8日	12日
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
寿山南公園前	10:30~10:50	24日	14日	12日	23日	13日	20日

※観音崎住宅:吉野製菓様側

場所	時間	巡回日					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
城南団地	9:40~10:00	18日	16日	20日	18日	22日	19日
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
元越河郵便局前	10:20~10:40	31日	21日	26日	30日	20日	27日

※城南団地:城南集会所前

●都合により日程などが変更になる場合がありますので、毎月の図書館日より併せてご覧ください。

図書館 ひろば

今月の書棚

ベイビー・インシュタインシリーズ
フレーベル館 出版 ジュリー・クラーク 案



はじめてのいろ はじめてのかたち

■新着図書案内30選
(1~20...一般書、21~30...児童書)

- 子どもにおくるいっさつの本 鈴木 喜代春 編
- 手あそびうたブック 永岡書店 出版
- 世界の不思議な家を訪ねて 小松 義夫 著
- イタリア異界物語 増山 暁子 著
- 薬局のしくみ 井手口 直子 編著
- 日本と世界の鉄道模型を楽しむ2006 成美堂出版 出版
- 図説時計の歴史 有澤 隆 著
- カタログで見る日本車なつかし物語 高島 鎮雄 著
- 図解はじめて学ぶ電気回路 谷本 正幸 著
- 図解はじめて学ぶ電子回路 谷本 正幸 著
- 誰でもできる手づくりワイン 永田 十蔵 著
- やめたら、お家スッキリ! 佐光 紀子 著
- 干し野菜クッキング 本谷恵津子 著
- ひとりて、居酒屋の旅へ 太田 和彦 著
- バスの雑学読本 谷川 一巳 著
- 木彫りをはじめませんか 駒澤 聖刀 著
- 乗馬トレッキングに行こうっ 布襟田 円 著
- 肩車 長田 弘 詩
- 50才からの登竜門 葉山 祥鼎 著
- お腹召しませ 浅田 次郎 著
- 数の大常識 秋山 仁 監修
- プーファーウー 飯沢 匡 作
- ボクの犬 きむら ゆういち 作
- ドラゴン王子さま茂市 久美子 作
- 心の国境 デボラ・オメル 著
- さとうねずみのケーキ マーガレット・ブロイ・グレーム 絵
- いっばくのおやすみ とよた かずひこ 作
- トゲトゲ はしもと みお 絵
- きつねのおきゃくさま 二俣 英五郎 絵
- わすれないあの日 三代沢 史子 絵・文

しろいし・フレッシュマーケットだより

しろいし産の新鮮な旬の農作物などの直売所情報を掲載します。

1. 道ばた市

- 販売期間：年中無休
- 時間：9:00～17:00
- 場所：深谷小学校三住分校南側
- 今月の品ぞろえ：季節の旬の野菜
- 問い合わせ：佐藤 正一 ☎24-8310

3. 百姓市場

- 販売期間：年間を通して 火・日曜日
- 時間：10:00～13:00
- 場所：ポーチパーク内ほか
- 今月の品ぞろえ：放し飼いの卵、季節の旬の野菜、漬物
- 問い合わせ：佐久間義昭 ☎25-6836

4. 小原いきいき直売所

- 販売期間：4月～11月まで(第1・第3火曜日は定休)
- 時間：10:00～15:00
- 場所：小原材木岩公園内
- 今月の品ぞろえ：花ワサビ、山菜、木炭、手芸品、しそ巻き、豆みそなど
- 問い合わせ：小原いきいき直売所 ☎29-2760

2. 青っ葉市直売所

- ①ポーチパーク
 - 販売期間：1月第3週～12月第4週までの毎週水・土曜日
 - 時間：9:00～13:00
- ②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)
 - 販売期間：2月第2週～12月第3週までの毎週水曜日
 - 時間：8:30～12:00
- ③いきいきプラザ
 - ※5月第2週の土曜日から毎週土曜日の営業となります。
- ④松田麺業
 - ※5月第2週の土曜日から毎週土曜日の営業となります。
- 今月の品ぞろえ：季節の旬の野菜・果物・漬物など
- 問い合わせ：菊地 トミ ☎25-4600

5. 馬牛沼産直センター

- 販売期間：当分の間は 火・木・土・日曜日
- 時間：10:00～17:00
- 場所：国道4号沿い馬牛沼付近
- 今月の品ぞろえ：ワラビ、ゼンマイ、タラノメ、ニンジン、ニラ、カブ、ホウレンソウなど
- 問い合わせ：馬牛沼産直センター ☎25-0520

やる気応援情報掲示板

生涯学習課 ☎22-1327

住民の自主的な活動で「まちづくり」を促進 「城東コミュニティ推進協議会」

城東コミュニティ推進協議会は、南町、田町、柳町、本町の地域において、住民自らの創意工夫と相互協力による地域社会づくりを目指し、平成4年に設立されました。東町の市スポーツセンター脇の城東コミュニティセンターを拠点に、コミュニティ活動を実施しています。主な活動としては、環境、福祉、防災などをテーマに、先進地域の視察や講演会を開催しています。

また、協議会で管理運営する城東コミュニティセンターは、会議室、講座室2つ、調理室があり、午前8時から午後9時まで、4時間ごとに300円から利用することができます。老人会、スポーツ団体、地区PTA、自治会などの諸団体が会議などに使用しているほか、カラオケ愛好会や歌謡会などは、互いの交流の場としても活用しています。どなたでも利用できますので、皆さんどうぞ活用ください。

●申込先 白石印刷 ☎26-2036

おわびと訂正 3月号で掲載しました「奥州街道ふれあいの館」の利用料は「600円から」ではなく「650円から」の誤りでした。おわびして訂正します。

地域コミュニティ育成支援事業 「やる気応援事業」補助金交付団体募集 ～共汗、共学、共生によるまちづくりを目指して～

まちづくり団体を支援するため、平成18年度「地域コミュニティ育成支援事業(愛称:やる気応援事業)補助金」交付団体を募集します。昨年度に採択した団体も申請できますので、皆様のやる気をお待ちしています。

- 対象となる団体【次のすべての項目に該当する団体】
 - ①営利を目的としない団体
 - ②恒常的にコミュニティ活動に貢献できる団体
 - ③おおむね3年以上に組織された団体
 - ④おおむね5人以上で組織された小規模な団体
 - ⑤上部組織の傘下でない団体
- 対象となる事業【ほかから補助金を受けていないことが条件で、次のいずれかに該当する事業】
 - ①地域資源を活用した地域活性化に資する事業
 - ②地域コミュニティの醸成が図られる事業(例)講演会などの開催、みこし・太鼓などの備品購入、地域植栽の苗・肥料購入など
- 補助内容
 - ①補助率 補助対象経費の1/2以内
 - ②限度額 1団体につき10万円
 - ③補助期間 3年以内
 - 申請期限 6月30日(金)

■市内施設のなるほどイベント情報

1 情報センター「アテネ」 開館時間 水～日曜日・祝日 9:00～17:00
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

■パソコン講習会

●申し込み締め切り

4月分：4月5日 5月分：5月5日
※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、お問い合わせください。

●会場 アテネ3階会議室(研修室)

●受講資格 白石市民または市内に通勤、通学している方で図書館共用利用者カードをお持ちの方

●申し込み方法 ハガキ(FAX)またはアテネ備え付けの申込用紙で、

コース名	時間	4月	5月	定員	受講料	テキスト代	内容
基礎コース(3時間)	9:30～12:30	15(土)	20(土)	10名	無料	1,000円	パソコン操作の基礎
インターネット・電子メール(3時間)	13:30～16:30	15(土)	20(土)	10名	無料	1,000円	インターネット・電子メールの利用の仕方
Word2003コース(6時間)	9:30～16:30	21(金)	27(土)	10名	2,000円	1,000円	ワープロの基本操作 ※基礎コース終了程度の方
Excel2003コース(6時間)	9:30～16:30	22(土)	26(金)	10名	2,000円	1,000円	表計算の基本操作 ※基礎コース終了程度の方

*基礎コースのテキストでインターネット・電子メールコースも受講できます。

4月の休館日 3・4・10・11・17・18・24・25日
☎22-1500 ☎22-1502

各締め切り日までにお申し込みください。郵送(FAX)の場合には①住所②氏名③年代④連絡先の電話番号⑤利用者カード番号⑥希望コース名と希望月日を明記してください。受講料、テキスト代は当日1階事務室にお持ちください。

申込書のあて先

〒989-0257 白石市字巨理町37-3
白石市情報センター

※締め切り日に集計し文書にて講習日をお知らせします。定員を超えたコースは抽選などで調整します。

なお、講師用に受講者名簿(氏名、年代のみ記入)を作成しますので、あらかじめご了承ください。よろしくお願いいたします。

2 古典芸能伝承の館「碧水園」

■卯月の碧水園茶会【裏千家薄茶席】

庭の彼岸桜を愛でながら、一服いかがですか。初めての方もお気軽にどうぞ。

●日時 4月16日(日)10:00～15:00

●お茶券 400円

■定期講座受講生募集

●募集期間 4月1日(土)～20日(木)
(受付時間 8:30～17:15)

●受講料 無料

(ただし、教材費などは各自負担)

●開催期間 5月～平成19年3月

●講座名 こども日本舞踊(第1・3土、午前)、琴(第2木、午前・第3金、夜)、尺八(第1水・土、午後)、茶事の基礎(第2・4木、午前)、香道(第1・3木、午前)、江戸千家茶道(月3回・水、夜)

●定員 各20名(先着順)

※詳しくはお問い合わせください。

4月の休館日 3・10・17・24日
☎・☎25-7949

■碧水園開館15周年記念 白石城新能

深緑の白石城で白石初の薪能開催!

●日時 6月18日(日) 16:00～

●会場 白石城本丸

●内容

第1部【16:00～】 こども能楽教室
受講生の発表など

第2部【17:00～】 薪能

・観世流能「羽衣」小島英明
・和泉流狂言「(未定)」野村萬斎
・観世流能「安達原」観世喜之

※チケットは4月中旬発売予定。詳しくはお問い合わせください。

3 スパッシュランドしろいし 4月の休館日 5・12・19・26日
☎29-2326 ☎29-2328
開館時間 10:00～20:00

■湯つくり湯つたり健康講座参加者募集

湯つくり楽しいお話をしたりレクレーションを行ったり、湯つたりと楽しいひとときを過ごしませんか!

●開催日時 平成18年5月から平成19年3月までの毎月第4日曜日(ただし、7月は休講します)

●受講料 3,000円(施設利用料金・資料代などを含む)

●募集人数 60名

●持参する物 水着、水泳帽子、バスタオル

■アクアビクス教室参加者募集

体に無理のない水中での有酸素運動をしてみませんか!

●開催日時 平成18年4月から6月までの毎週木曜日

全10回、10:30～11:30

●受講料 3,000円(そのほか、施設利用料金が必要)

●募集人数 35名

●持参する物 水着、水泳帽子、バスタオル

※そのほか、水泳教室・リフレッシュ教室などの各種教室も募集中です。



市内各学校では、学習指導要領に基づいて「子どもたちの生きる力をはぐくむ」さまざまな教育活動を行い、特色ある学校づくりを進めています。
「教育のひろば」では、家庭・学校・地域がお互いを理解し協力し合える姿を目指し、教育活動の紹介をします。今月号は白石第二小学校です。

白石市立白石第二小学校

白石第二小学校では、「二小(にしょう)」にちなんで「めざす児童像」を定め、家庭、地域一体となって、子どもたちの教育に取り組んでいます。

家庭では、子どもたちを学校に「送り出す力」を、学校では子どもたちを学校に「引き寄せる力」を発揮し地域の支援をいただきながら努力しています。

めざす児童像

- 「**こ**にこと(表情豊かにかかわり)」
- 「**し**っかり聞いて(人の話をしっかり聞き)」
- 「**よ**く考え(自分の考えを持って)」
- 「**う**まく伝える二小の子(工夫して発表できる第二小学校の子)」

【昔遊び交流会】について

昨年、2年生が「生活科」学習の一環として取り組みました。南町自治会の高齢者の方々に講師にお招きし、こま回しや折り紙、お手玉、おはじきなど、昔遊びのワザを伝授してもらいました。講師の方々の丁寧で優しい指導と豊富に用意していただいた材料の中で、子どもたちは素直に反応しながら、満足のいく時間を過ごしました。

その後、休み時間になると、昔遊びに熱中する子どもたちの姿が多く見られました。



▲こま回しに熱中する子どもたち！

【音楽発表会】について

毎年10月に校内の学習発表会を「音楽発表会」という形で行っています。音楽を中心とした学習成果発表の場と位置付け、子どもたちは、音楽の時間や毎月の全校「音楽朝会」の活動などを通じて取り組みます。内容は、合唱、合奏はもちろん、オペレッタやミュージカル仕立てのものなど多彩です。どの学年も、1ランク上の曲に挑戦することが伝統になっており、特に6年生の合唱「ハナミズキ」が感動を与えました。

また、PTA合唱団の発表もあり大きな成果を上げました。

この発表会は、本校の特色ある施設「階段ステージ」を活用した活動であると同時に、地域の方々に幅広く招待し、地域交流の場、「開かれた学校づくり」の場としても位置付けています。



▲練習は大変だったけど、みんなで一緒に頑張りました。

子どもたちの育ちは、ゆるやかな坂道を上がるように少しずつ伸びていますが、4月には一つずつ学年が進み、一挙に階段を上がるような感じの大きな変わり方が見られます。2年生にとっては、1年生が入学しちょっぴりお兄さんお姉さんになったことで自信あふれる行動になり、6年生は、最上級生という自覚がさらに強くなると思います。

また、子どもたちの身の周りの変化に目を向けると、慣れ親しんだ教室や机・椅子が変わります。そして、新しい教材との出会いがあります。特に、新しい担任との出会いは、自分がどう思われているのか、どう振る舞おうか、子どもたちにとって重大なことです。新たな出会いは、子どもの意欲を伸ばしたり、自己の行動を修正したりする絶好の機会です。子どもが何を考え、何を目標にしているのか、その芽をふくらませ、さらに実現に向けた気持ちを持ち続けられるように、家庭・地域において側面から励ましてほしいと思います。

学校においても一人一人の心の変化に目を向けて、何事にも挑戦していく意欲を高めていきたいと思います。

◎白石第二小学校 ☎24-2676 ☎25-3578

URL: <http://www.shiroishi2-e.myswan.ne.jp/> Eメール: chief@shiroishi2-e.myswan.ne.jp

募集

輝いています。今のあなた



英会話講座(中級・上級者向け) 受講生を募集します

中央公民館では、5月から中級者・上級者向けに2つの英会話講座をスタートします。英語を楽しみながら識見を広めるチャンスです！

■中級英会話(簡単な会話のできる方)

●日時 5月23日(火)から隔週火曜日、19:00~20:30(全10回)

●内容 ALTによる外国文化の紹介など

■上級英会話(日常的な会話のできる方)

●日時 5月30日(火)から隔週火曜日、19:00~20:30(全10回)

●内容 スピーチ・ディスカッションなど

■中級・上級共通事項

●場所 中央公民館

●講師 リサ・アラキ先生 (オーストラリア出身)

●定員 各15名

●申込受付期間(土・日を除く)

4月17日(月)~28日(金)

●申し込み・問い合わせ先

中央公民館 ☎26-2453

白石市医師会訪問看護ステーション パート職員募集

●募集職種・人員 看護師(正)1名

●応募資格

①年齢30歳~40歳代の方で運転免許を有する方

②訪問看護に興味のある方

③週3日~4日働ける方

●応募方法 電話にて随時受け付けします(履歴書を持参ください)。

◎白石市医師会訪問看護ステーション

☎24-2267

ヨーガサークル会員募集

美容と健康にヨーガを始めてみませんか！(募集人員：40名)

●活動日時 毎週月曜日(月4回) 10:30~12:00

●場所 中央公民館

●講師 日本健康協会専任講師

●会費 月額2,000円(入会金不要)

●申し込み・問い合わせ先

渡辺知治 ☎25-2225

平成18年度白石市奨学生募集

●対象 市内に1年以上居住する方の子弟で、高校以上の学校またはこれと同等の学校に在学する、学術優秀、品行方正、心身ともに健全で、経済的事由で学資支弁が困難な学生(所得制限があります)。

区分	募集人員	貸付金額
大学・短大など	5人程度	月額25,000円
高校	5人程度	月額15,000円

●申請の手続き 申請用紙に所定事項を記入し、学校長の推薦書、成績証明書、在学証明書を添えて申請してください(郵送不可)。なお、申請用紙は、教育委員会で配布しています(ホームページからもダウンロードできます)。

●受付期間 4月3日(月)~28日(金) ※土・日を除きます。

●受付場所 市教育委員会管理課 ※なお、ほかの奨学金を受けている方や、申し込んでいる方はご遠慮ください。

●貸付金の償還 貸付期間満了の6ヵ月後から月賦均等償還により、貸し付けを受けた期間の2倍に相当する期間内に償還します(繰り上げ償還もできます)。

◎教育委員会管理課 ☎22-1341

国家公務員(Ⅰ種~Ⅲ種)を募集します

人事院では、下記のとおり国家公務員採用試験を実施します。申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については、人事院ホームページ(URL <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)または東北事務局第二課試験係までお問い合わせください。

試験名	受付期間(最終日消印有効)	第1次試験日
Ⅰ種試験(大卒程度)	4月3日(月)~4月10日(月)	4月30日(日)
Ⅱ種試験(大卒程度)	4月14日(金)~4月25日(火)	6月18日(日)
Ⅲ種試験(高卒程度)	6月20日(火)~6月27日(火)	9月3日(日)

◎人事院東北事務局第二課試験係

☎022-221-2022

「景綱囃子」ボランティア募集

白石城開門10周年記念事業の中から誕生し、感動を呼んだ「景綱囃子」そして結成された「景綱会」。

景綱会では、7月に「文化フォーラム」、8月には「白石城・夏の祭典スペシャル」を企画しています。

そこで、これらのイベントでお手伝いしていただける方を募集しています。一緒に楽しく活動してみませんか。また、「景綱会」のさまざまな活動の紹介と合わせて、太鼓や笛の演奏と踊りで繰り広げられる「景綱囃子」の練習を、下記により皆さんにご覧いただきたいと思います。

子どもから大人まで男女を問わずどなたでも楽しめます。見学だけの応援も大歓迎ですので、皆さんどうぞお気軽においでください。

●日時 5月11日(木)18:30~20:30

●会場 中央公民館・大ホール

◎景綱会事務局長 佐藤

☎・☎25-8118

税務職員(大学卒業程度)を募集します

仙台国税局では、試験内容が大学卒業程度の「国税専門官」を募集します。

●受験資格

①昭和54年4月2日から昭和60年4月1日生まれの方

②昭和60年4月2日以降生まれで、以下に掲げる項目に該当する方

ア. 大学を卒業した方および平成19年3月までに大学を卒業する見込みの方

イ. 人事院がアに掲げる方と同等の資格があると認める方

●申込受付期間

平成18年4月3日(月)~4月14日(金)

●受験申し込みの請求について

最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局に請求してください。

◎仙台国税局人事第二課

☎022-263-1111(内線3236)

子育て情報



●お子さんとお母さんの健診と相談 (場所:健康センター)

内容	4月分		5月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健康診査	4月26日(水)	平成17年12月生まれ	5月24日(水)	平成18年1月生まれ	13:00~13:10
6カ月児育児相談	4月28日(金)	平成17年10月生まれ	5月26日(金)	平成17年11月生まれ	9:20~9:30
1歳6カ月児健康診査	4月27日(木)	平成16年9月生まれ	5月25日(木)	平成16年10月生まれ	13:00~13:10
2歳6カ月児 親子歯科健康診査	4月28日(金)	平成15年10月生まれ	5月26日(金)	平成15年11月生まれ	13:00~13:10
3歳6カ月児健康診査	4月25日(火)	平成14年10月生まれ	5月23日(火)	平成14年11月生まれ	13:00~13:10
乳幼児相談	4月6日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんとおうちの方が対象	5月11日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんとおうちの方が対象	9:15~9:45
ママとパパの教室 (母子健康手帳交付 妊婦相談)	4月11日(火)	母子手帳交付を希望する方、妊娠中の方やその家族の方	5月9日(火)	母子手帳交付を希望する方、妊娠中の方やその家族の方	9:20~9:30
妊婦歯科検診	6月13日(火)、10月10日(火)、2月13日(火)の3日間、「ママとパパの教室」と合わせて行います。				

※「ママとパパの教室」に参加できない方には、母子健康手帳を健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。
 ※「乳幼児健康診査」は個人に通知しませんので、広報しろいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。
 ※また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。
 ※「2歳6カ月児親子歯科健康診査」には家で使用しているお子さんの歯ブラシを持参してください。

●子育てサロン (場所:健康センター)

内容	月日	受付	サロン
講師の先生と共に子育てについてのお話をしながらゆったりと過ごすサロンです。 子育てに興味・関心のある方ならどなたでも参加できます。	4月20日(木)	9:30~	10:00~11:00
	5月18日(木)		

※毎月1回実施します。託児も行っていますので、希望する方は事前に予約してください。

●仙南保健所ではエイズの相談・抗体検査を行っています

相談・検査とも個人のプライバシーは固く守りますので、勇気を持っておいください。	果は採血後2週間目に本人に在所していただき、直接お知らせします。体内の抗体ができるのは、感染したと思われる日から6~12週間かかりますので、12週間以降に検査を受けてください。12週間以前に検査した場合は、12週間以降に再検査をしてください。
●エイズに関する相談 電話での相談のほか、毎月の検査日にも無料で相談できます。	●検査日 毎月第2・第4火曜日
●エイズ抗体検査 検査は予約制ですので事前にご連絡ください。検査内容は問診および採血(5ml)となっており、匿名で受けることができます。検査結	●検査場所 宮城県仙南保健所2階 予診室(受付時間 10:00~11:00) ◎宮城県仙南保健所 健康対策班 ☎0224-53-3121

虫歯を早く治して メダルをもらおう!

虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に、子どもの虫歯は進行が早いので、早めに治療することが大切です。ぜひ、虫歯があるお子さんも3歳6カ月児健診までに、虫歯を治してメダルをもらいましょう。

☎健康推進課 ☎22-1362

2月の3歳6カ月児健診で 虫歯のなかったお子さんです。 ずっと健康な歯でいてね!

武田 倅 樹くん	佐久間 夏 鈴ちゃん
畑 中 思 乃ちゃん	大池 しゅうくん
松野 光くん	古川 剛 史くん
櫻井 み ゆちゃん	桐生 菜々美ちゃん
佐藤 昭比古くん	大野 栄 太くん
青木 雪 菜ちゃん	寺内 環ちゃん
大槻 息 吹くん	栗原 侑 大くん
太 齋 舞 衣ちゃん	佐藤 奨 真くん

全員集合

な む
い し
子 歯
の



地域子育て支援センター「あいあい」

(ふれあいプラザ内) (南保育園3階)
☎22-6025・☎22-6027 ☎26-2586・☎26-2917
開館日 月~金 8:30~17:15

■「あいあい広場」を開きます

参加無料 4月から実施場所が第二児童館から大平公民館に変わります。

●開催日および会場

★4月26日(水) 大平公民館

★4月27日(木) 斎川公民館

●時間 9:30~11:30

■子育て交流しませんか?

おしゃべり広場、きらっくらぶとも好評につき今年度も開催します。仕事の都合や、結婚などで白石に越して来た方、また、白石にいるけれど子育ての仲間が欲しい方など、

子育てについておしゃべりしながらお母さん同士の交流を深めませんか?新たに、赤ちゃん(0歳児)を対象とする広場も始めます。

★おしゃべり広場(対象1歳ぐらい) 毎週月曜日に実施する予定です。

★きらっくらぶ(対象2歳ぐらい) 毎週金曜日に実施する予定です。

★赤ちゃん広場(対象0歳ぐらい) 第1・第3木曜日に実施する予定です。

詳しくは、広報しろいし5月号でお知らせします。

■子育て相談

南保育園3階およびふれあいプラザ内の子育て支援センターでは、子育てに関する相談に応じています。

申し込みは必要ありませんのでいつでもお越しください。

※不明な点やそのほか子育てについての情報は、ふれあいプラザ内子育て支援センターにお問い合わせください。

子どもの権利とは?

「子どもの権利シンポジウム」

2月18日、中央公民館で「子どもの権利シンポジウム」が開催されました。このシンポジウムは、近年増加している少年犯罪などを背景に、子どもの権利とは何か、親や周囲の大人たちは子どもと向き合うべきかを話し合うために開催されたものです。



シンポジウムでは、弁護士の一場順子さんによる「子どもの権利を大切にしたい子育て支援」と題した講演が行われたほか、パネルディスカッションも行われ、会場を訪れた大勢の市民の皆さんは、真剣な表情で熱い討論に耳を傾けていました。

4月のおはなしひろば

●日時 4月13日(木)15:15~

4月23日(日)11:00~

※4月23日は「こども読書の日」です。

●場所 図書館2階文化室

●内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ

●対象 どなたでも

ファミリー・サポート・センター

(ふれあいプラザ内)
☎25-5488
受付時間 月~金9:00~17:00

入園・入学されたお子さんの送迎は大丈夫ですか?

昨年、子どもたちが登下校時に被害に遭う事件が起きています。

この春、入園・入学予定の希望に満ちた子どもたちを犯罪者(不審者)から守るのは、たくさんの大人の目です。

しろいファミリー・サポート・センターは、会員同士がお互いに助け合い、地域の皆様と協力して子どもたちの安全とご家庭の安心を守ります。



▲サポートママ

■会員随時募集中!

入会金・年会費は必要ありません。

●依頼会員 子育てのお手伝いをして欲しい方

●提供会員 子どもの預かりや送迎ができる方

●両方会員 依頼会員と提供会員の両方を兼ねる方

※万一の事故に備え、会員はファミリー・サポート・センター補償保険に加入します。市で加入しますので、個人負担はありません。

子ども一人につき1時間の基準額	
昼間(月~金の7:00~19:00)	500円
早朝(7:00以前)	
夜間(19:00以降)	
土・日・祝祭日	500円
病児保育(軽度の病気)	

※2人目(兄弟・姉妹)からは、1時間250円になります。

☆☆プレイルームやんちゃっこ☆☆

雨の日は外で遊ばなくて子どもたちもかわいそう!そんなとき、親子で楽しく過ごせる所...といったらやっぱり、ふれあいプラザの“やんちゃっこ”!!



▲プレイルーム「やんちゃっこ」

地域子育て支援センターの事業の一部がふれあいプラザで行われるようになって、やんちゃっこはますます子どもたちの声でにぎわっています。お友達と誘い合って、ぜひ遊びに来てください。

健康ひろば

※問い合わせ先
健康推進課 ☎22-1362
(健康センター内)



エネルギー526kcal/たんぱく質17.4g/塩分1.0g

生活習慣病 予防のための

ヘルシークッキング

材 料	
●黒豆と古代米のごはん (5~6人分)	●にんじんとひじきの 常備菜
米 4合	ニンジン 大1本
古代米 20g	長ヒジキ 20g
黒豆茶用豆(市販品) 50g	青ばた豆 適量
砂糖 小さじ1	めんつゆ 適量
酒 大さじ2	酒 適量
梅干し(種を取る) 20g	塩 少々



黒豆と古代米のごはん にんじんとひじきの常備菜

ごはんは黒豆と梅干しの酸味により、きれいな色が出ます。

- ① ニンジンは細い千切りにし、熱湯をかけてしぼる。
- ② 長ヒジキは水でふやかして、さつとゆでる。
- ③ 青ばた豆は水でふやかして、塩を入れ軟らかくゆでておく。
- ④ ボールに①③を入れ調味して出来上がり。

- 〈にんじんとひじきの常備菜作り方〉
- ① 米をといで炊飯器に米、黒豆、古代米、梅干し、砂糖を入れる。
 - ② 酒と水を5合の目盛りまで入れ、晩ひたす。
 - ③ 炊飯し、器に盛り付け出来上がり。



ヘルスマイト白石
吉川 淑子(白石)

「保健栄養教室」参加者募集

～楽しく健康づくりをしてみませんか～



生活習慣病を予防するには毎日の生活が大切です。保健や栄養などの知識を身につけるこの教室に、あなたも参加してみませんか。男女問わずのご参加をお待ちしております。託児も行っておりますので、お子さん連れの方も参加できます。

- 期 間 平成18年5月～19年2月【全10回】
- 会 場 健康センターなど
- 募集人数 50名(先着順)
- 受講料 1回300円(実習材料費の一部として)
- 申し込み方法 健康推進課までお電話でお申し込みください。
- 申込締め切り日 4月20日(木)
- お問い合わせ・お申し込み先 健康推進課☎22-1362

●こころの保健事業 (場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談 (精神保健福祉相談)	心の健康問題を抱える人およびその家族	精神科医による個別相談	4月 4日(火) 9:30～12:00 5月 2日(火) 9:30～12:00
もの忘れ相談 (認知症相談)	もの忘れ、認知症の方およびその介護で悩む方々	精神科医による個別相談	4月19日(水) 13:00～15:00 5月17日(水) 13:00～15:00
ますおか友の会 (精神障害者患者会)	在宅の精神障害者	社会適応訓練、運動、調理実習など	4月12日(水) 10:00～

※相談を受ける方は、事前に予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)にお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ (場所:仙南保健福祉事務所)

◎印は、相談員によるカウンセリングのみ

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	精神科医、相談員による個別相談	◎ 4月 7日(金) 13:00～15:00 5月19日(金) 13:00～15:00
思春期・引きこもり 専門相談	思春期の心の問題を抱えた本人およびその家族、関係者、引きこもりの状態の本人および家族、関係者	精神科医による相談、診察および相談員によるカウンセリング	◎ 4月14日(金) 13:00～15:00 ◎ 4月28日(金) 13:00～15:00 ◎ 5月12日(金) 13:00～15:00 ◎ 5月26日(金) 13:00～15:00

※相談を受けたい方は事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局	歯科
4月 2日	海上内科医院 ☎25-1501	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局白石 ☎24-2119 伊新薬局 ☎26-2593	白石市歯科休日診療所(健康センター2階) ☎254744
4月 9日	水野内科クリニック ☎25-2736	公立刈田総合病院 ☎25-2145	エルム調剤薬局 ☎25-1680	
4月16日	梅津内科医院 ☎24-3571	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フジ薬局 ☎24-3355	
4月23日	引地泌尿器科内科クリニック ☎26-2823	堤医院 ☎25-1181	さんた薬局 ☎26-3376 フレンド薬局清水小路 ☎24-3393	
4月29日	塚本内科消化器科 ☎26-1026	橋本整形外科医院 ☎25-1616	あさひ薬局 ☎22-5040	
4月30日	やまきクリニック ☎26-3888	さたけ整形外科(蔵王町) ☎33-4855	うさぎ薬局 ☎24-3557	
5月 3日	佐藤医院(蔵王町) ☎32-2002	こまつ外科・内科クリニック ☎22-2115	四ツ目屋薬局(蔵王町宮) ☎32-3360 けやき薬局白石店 ☎26-1160	
5月 4日	内方医院(蔵王町) ☎32-2101	宮城医院 ☎25-2062	にしうら薬局(蔵王町宮) ☎32-3020	
5月 5日	柿崎小児科医院 ☎25-2210	加藤整形外科小児科医院 ☎26-2653	サンコウ調剤薬局 ☎24-2523	
5月 7日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	公立刈田総合病院 ☎25-2145	みどり薬局城北店 ☎22-4966	

●介護予防センターからのお知らせ (場所:介護予防センター)

教室名	4月	5月
体力づくり教室 修了者開放日	毎週月・木曜日 3・6・10・13・17・20・24・27	毎週月・木曜日 1・8・11・15・18・22・25・29

健康一口メモ

「高齢者の骨折」

高齢化社会が進み、骨粗鬆症を基盤とした高齢者の骨折が増加しています。このうち、最も問題になるのは大腿骨頸部骨折です。これは太ももの付け根の骨折で、そのまま動けない状態が長く続くと寝たきりになってしまいうので、手術をして痛みを取り早期離床を図る必要があります。手術は骨折のタイプによって金具で骨をつなぐ場合と、人工物に入れ替える場合とがあります。当院ではできるだけ早く手術、リハビリを行い、機能回復を図っています。どうしても歩行能力が低下する場合は多いのが現状です。また、この骨折をすると、

数倍高くなるといわれています。これは骨折で体力が低下してしまい、内科的な病気が悪化する場合があります。そのため考えられます。この傾向は大腿骨頸部骨折だけでなく、脊髄圧迫骨折など高齢者の骨折すべてで見られます。現在は骨折治療だけでなく、骨折予防の研究もされており、転倒予防教室、高齢者の体力増加などの取り組みを行う施設があったり、骨粗鬆症の治療薬開発が行われています。しかし、最も大切なのは、骨折は命取りになると認識し、転倒しないように充分注意していただくことだと思います。



公立刈田総合病院 整形外科
大橋 隆



4月の定例相談会

相談種別	相談日時・会場
人権擁護	4月17日(月) 10:00~15:00 市庁舎2階 第2会議室
行政	4月17日(月) 10:00~15:00 市庁舎2階 第2会議室
税務	4月から電話での相談のみとなります。 ご相談したい方は、電話相談センター (☎022-221-3007または022-783-7842) までお問い合わせください。
社会保険	4月14日(金) 9:10~15:30 市庁舎3階 第3会議室
無料法律	4月17日(月) 13:00~15:00 市庁舎3階 第3会議室
農家	4月10日(月) 10:00~12:00 農林振興センター
精神保健	4月4日(火) 9:30~12:00 健康センター(要予約☎22-1362)
もの忘れ	4月19日(水) 13:00~15:00 健康センター(要予約☎22-1362)
障害者	4月12・26日(水) 13:00~15:00 福祉プラザやまぶき
補聴器 巡回 サービス	(リオン) 4月6日(木)・19日(水) 13:00~14:00 (ワイデックス) 4月25日(火) 13:00~14:00 市庁舎1階 東側和室
消費生活	毎週月・水・金 9:00~16:00 消費生活相談室(いきいきプラザ内) ☎22-0783
青少年	毎週月・火・木・金 8:30~16:30 市庁舎4階 青少年相談センター ☎22-1342(内線445)
家庭児童	毎週月~金 8:30~16:00 総合福祉センター
DV・ セクハラ	毎週月・水・金 9:00~16:30 男女共同参画相談支援センター (ふれあいプラザ内) 電話相談も実施(☎22-6035)
母子寡婦	随時(仙南保健福祉事務所) (☎0224-53-3132)

市内の交通事故 2/1~2/28 ()は累計

事故発生件数	78件(141件)
死亡者数	1人(1人)
負傷者数	22人(31人)
物損件数	64件(119件)

市内のシートベルト着用率

3月2日 9:00~9:15 94.2%
(舞鶴会館前交差点)

■人口 39,820人(前月比)ー19人

19,512

20,308

■世帯数

13,744

※住民基本台帳から
2月28日現在

白石市スポーツ少年団の団員募集のお知らせ

スポーツ少年団は、青少年の健全育成を図るために全国で設置され、スポーツ活動の練習、各種大会への参加をはじめ、研修会やキャンプ、

奉仕活動などに取り組んでいます。
●申し込み・問い合わせ先
各団または市スポーツ少年団本部
(事務局：社会教育課 ☎22-1343)

種目	団名	連絡先名	電話番号	練習場所
野球	青麻少年野球クラブ	青柳 護	25-9301	深谷小グラウンド
	大平少年野球クラブレインボー	島貫政憲	25-3438	大平小グラウンド
	大鷹沢少年野球クラブ	中澤 勝	24-5251	大鷹沢小グラウンド
	越河少年野球クラブ	阿部義和	28-2715	越河小グラウンド
	白川少年野球クラブ	大野昭彦	27-2428	白川小グラウンド
	白石少年野球クラブ	岡崎信也	25-6685	白石第一小グラウンド
	白石ヨッジャーズ少年野球クラブ	佐藤忠志	25-5759	アソギ白石グラウンドほか
	白石清球会	及川勝栄	26-1209	益岡野球場
	福岡少年野球クラブ	日下博秋	25-5862	福岡小グラウンド・体育館
	剣道	大槻道場剣道	大槻 勉	26-2505
バレーボール	白石サンダース	斎藤 隆	26-2423	白石第一小体育館
サッカー	大平サッカークラブ	末谷信裕	25-6185	大平小グラウンド
	白石サッカー	加藤勝彦	32-2025	白石第二小グラウンド
	白石YTSサッカー	新山久男	24-5077	白石第一小グラウンドほか
柔道	白石柔道	前島盛三	25-3552	白石三省塾道場
空手道	白石空手道	大庭和浩	25-4416	白石中学校武道館
	斎川空手道	桂山智子	25-2795	斎川小体育館・斎川公民館
	白川空手道	日下廣久	27-2108	白川公民館
	沖縄剛柔流空手古武道	我妻商会	25-7660	無心館・福岡公民館
庭球	白石ソフトテニス	大野 稔	24-4565	益岡公園テニスコート
ドッチボール	リトルギャング	半田幸子	25-8627	白石第一小体育館

陸上競技公認審判員資格認定講習会

陸上競技に関心を持ち、ボランティアとして陸上競技大会の審判に携わりたい方を認定するための講習会を開きます。

●日時 4月15日(土)13:00~16:30
●会場 中央公民館視聴覚室(2階)
●講師 宮城陸上競技協会審判委員会委員

●内容 「日本陸上競技連盟競技規則」などの解説

●受講資格 年1回以上競技大会に出席できる18歳以上の男女(受講者全員に公認審判員の資格が与えられます)

●受講料 8,000円(登録料など)

●申込期限 4月14日(金)まで(当日、会場でも受け付けます)

●申し込み・問い合わせ先
白石市陸上競技協会副理事長
大野忠男 ☎25-7346

市庁舎耐震補強工事のお知らせ

現庁舎は、昭和48年4月に建築以来、33年を経過しており老朽化が進んでいます。

また、新しい耐震基準を満たしていないことから、4月から12月までの予定で、耐震補強工事を行うこととなりました。

つきましては、工事期間中は市民の皆様へ何かとご迷惑をお掛けすることになると思いますが、ご了承くださいませようお願いします。



▲完成予想図

認知症高齢者家族のつどい

認知症高齢者の介護は、とても大変です。介護しているの悩みや苦勞をみんなで話し合ってみませんか。

●日時 4月18日(火)13:00~15:00

●場所 白石市介護予防センター

●対象者 認知症高齢者の家族の方のほか、どなたでも参加できます。

●内容 座談会

●申し込み・問い合わせ先
介護老人保健施設「清風」☎22-2110

地域包括支援センター
(福岡蔵本字茶園62-1) ☎22-1361

船岡駐屯地桜まつり

毎年恒例となった「桜まつり」を開催します。午後6時からはライトアップされた夜桜も楽しめます。ぜひお越しください。

●日時 4月8日(土)~15日(土)
17:00~20:00(土・日は9:00~20:00)

●場所 陸上自衛隊船岡駐屯地
※桜の開花時期により日程を変更する場合がありますので、お問い合わせください。

第4回パンフラワー作品展

~春風に舞う…はな・花・華~

■入場無料

パン粘土で作った花、約60点の作品を一堂に展示します。皆さんのお越しをお待ちしています。

●日時 4月21日(金)~23日(日)

10:00~17:00(23日は16:00まで)

●場所 壽丸屋敷・大広間(字中町48-5)

●主催 白石蔵王駅前教室・和紀の会

●共催 白石まちづくり株式会社

◎白石蔵王駅前教室・和紀の会

☎25-9080(山本)

◎陸上自衛隊船岡駐屯地司令職務室
☎0224-55-2301(内線211)

船岡駐屯地創立記念日

創立47年目を記念して駐屯地を開放して、さまざまなイベントを開催します。皆さんのお越しをお待ちしています。

●日時 4月16日(日)9:00~16:00

●内容 記念式典、動く装備品展示、音楽演奏、ジープ・ボート・ミニSLの試乗、戦車の試乗(当日、整理券を配布)など

より親切で、より分かりやすく!

4月1日から、窓口が変わります!!

4月1日から、今まで福祉事務所が担当していたさまざまな医療費の助成に関する窓口が、主に健康や医療に関する業務を担当している健康推進課(健康センター1階)と変わります。

また、身体障害、知的障害、精神障害に関する福祉サービスの窓口をひとつにまとめ、精神障害の方の保健福祉手帳の申請や、ホームヘルプサービスの利用申請窓口などが、福祉事務所(総合福祉センター内)に変わります。

今後とも、市民の皆さんにより親切で、より分かりやすい窓口を目指して努力していきます。

変更となる窓口の内容は、次のとおりです

【健康推進課が担当するもの】

●乳幼児医療費助成の手続き

●心身障害者医療費助成の手続き

●母子・父子家庭医療費助成の手続き

※精神障害に関する業務のうち、こころの相談などの相談窓口や精神障害者患者会や家庭訪問などは、従来通り健康推進課で行います。

【福祉事務所が担当するもの】

●精神障害者保健福祉手帳の申請

●精神障害者通院医療費公費負担の申請

●精神障害者在宅福祉サービスの申請

●小規模通所授産施設ポプラに関すること

変更となる窓口のそれぞれの問い合わせ先

【健康推進課】総務係☎22-1362

【福祉事務所】自立支援係☎22-1400

お紙上から 礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄附をいただきました。紙上からお礼申し上げます。
白石興産(株)代表取締役 鈴木敬一郎氏、すぎのこ母親クラブ会長 佐々木とし子氏、山田咲子氏、東洋殖産(株)代表取締役 永窪威氏、佐藤しん氏

第7回 つくし公園まつり

つくし公園まつりでは、花植え、紙芝居、駄菓子屋、ゲートボールなどを予定しています。楽しい公園まつりに多数ご参加くださるようお願いしています。

●日時 4月2日(日)10:00~

●場所 つくし公園(碧水園向かい)

◎つくし公園運営委員会

関東 ☎25-5478

ポーチパークまつり

~おだづもっこり春!!~

毎年恒例となった「ポーチパークまつり」を開催します。ポーチパークに出店している9店舗が大集合。お食事にお買い物に、ご家族おそりでどうぞお越しください。

●日時 4月15日(土) 10:00~14:00

●場所 中町ポーチパーク

◎商工観光課 ☎22-1321

「日本画の展示会および体験アート」と「ライブ演奏」の開催

■入場無料

■日本画の展示会および体験アート

●開催期間

5月3日(水)~7日(日) 9:00~17:00

●場所 介護老人保健施設「清風」地域交流ホール(1階)

●出展者

日下 徳衛氏(竹・廃材アート・写真家)

千葉 清澄氏(日本画家)

千葉 祐子氏(日本画家)

■ライブ演奏

●日時 5月3日(水)13:00~14:00

●演奏者 フォークバンド「R&K」

●場所 介護老人保健施設「清風」地域交流ホール(1階)

◎介護老人保健施設「清風」

☎22-2110

ホットな 白石の人

第19回東北ジュニア新体操選手権大会で大活躍!

キューブ新体操教室の皆さん

昨年11月19日、ホワイトキューブで開催された第19回東北ジュニア新体操選手権大会において、男子団体小学生の部で2連覇、個人競技の部で男子1名、女子3名が入賞するなどの活躍をみせたのが、キューブ新体操教室の皆さんです。監督の日下イサラさんとコーチの西山智裕さんに、活躍の背景などについてお話を伺いました。

●(コーチの西山さんに)本大会でのご活躍、おめでとうございます!

ありがとうございます。私がコーチに就任した当初、選手の中には新体操の経験が全くない子もいましたので、そこから東北大会2連覇という結果を勝ち得たことは非常にうれしく感じています。

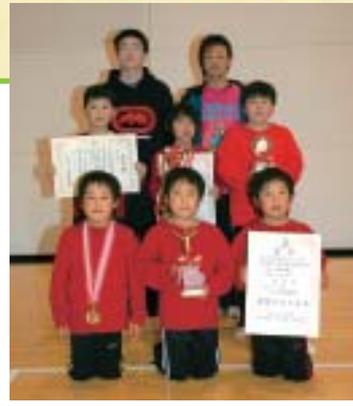
また、大会までの日々の練習の中で、監督の私自身、子どもたちの吸収力の素晴らしさにとても驚かされました。子どもたちは無限の可能性を秘めています。これからも、子どもたちに新体操の楽しさを伝えながら、練習に取り組んでいきたいと思えます。

●(監督の日下さんに)指導にあたり、どんなことを心掛けていますか?

子どもたちにはまず、技術だけではなく、きちんとした礼儀、礼節を伝えたいと思っています。新体操では、1分半という短い時間の中で、非常に強い精神力と高い集中力が選手に求められます。私の目から見ても、子どもたちは成長が著しいです。体が柔らかく、レベルの高い技などに挑戦させるとい



▲倒立は技の基本です!



▲今大会、男子小学生の部で2連覇を成し遂げた皆さん(前列左から佐藤綾人くん、瀧内くん、藤くん(三ツ子)、中列左から相原司くん、榎将弥くん、国井海くん、後列左からコーチの西山智裕さん、斎藤洋介さん)

つの間にかできるようになっています。難しい技を覚えると、さらに上を目指して努力します。

こういった中で、子どもたちは誰に押しつけられるのではなく、自然に自分から動き出し、心から新体操を楽しむようになっています。また、子どもたちのご両親も一緒になって応援してくれたり、練習を手伝ってくれるほか、かつての私の教え子たちも、自主的に指導に参加してくれています。私も、子どもたちのやる気に触発され、ついつい指導に熱が入ります。子どもたちの喜びの表情を見るため、全員一丸となって頑張っていますので、今後とも温かく見守っていただきたいと思います。



▲週3回の練習(火・金曜日が18:00~21:00、土曜日が13:30~16:30)に一生懸命取り組む子どもたち

各種大会での活躍ができたのは、指導を行う先生たちをはじめ、周囲の人々の子どもたちを包み込むような愛情、そしてそれに応える子どもたちの姿があると強く感じられました。これからも一生懸命練習に励んで、良い成績を残してください。

子ビッコ美術館



「鳴りひびけ たいこ」



しがの こうじ
志賀野 幸司さん
(白二小・2年)

わが家の アイドル

ママからひとこと
優しく素直に笑える
女性になってね。

パパからひとこと
もうすぐ1歳の誕生日だね。
いつまでも無邪気な
笑顔を忘れない
心の綺麗な
女性になってね。



高子 水 姫ちゃん
達也さん、由香さんご夫妻の長女(福岡長袋)

※我が家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

白石の風景50選



「桜満開」 越前 幸子さん(柴田郡柴田町)

4月は 介護保険料(1期)の納期です

「夜間収納総合窓口」開設のお知らせ

市で取り扱うすべての税金・料金を納入できるようになりました。仕事などでお忙しい方、ぜひ利用ください。

- 日時 4月26日(水)・27日(木) 17:30~19:30(市税は、17:30~20:00)
- 場所 市庁舎1階 収納管理室ほか

【夜間・休日窓口の開設について】

- 休日窓口 4月1日(土)・2日(日) 9:00~16:00
- 19時までの夜間窓口 4月3日(月)~7日(金)

納税窓口のほか、住民異動届や各種証明などの総合窓口サービスも実施します。

市の木	市の花	市の鳥
ブナ	ヤマブキ	ウグイス